

在伯同胞

活動実況大写真帳（2）



38センチ×27センチ

在伯同胞  
活動實況  
大寫真帖



沢田大使



大日本帝國大使 澤田藤田閣下

樂土開拓  
昭和十三年六月  
澤田節彦

## 序

本アルバム刊行を私が發表致しますと同時に各方面から轟々たる讃辭ご御聲援のお手紙が山の如く集つて居りますが、更にモストラを御覽になられた方々が、新聞廣告以上に徹底した立派なものだご激賞せられて居りますのは如何に本アルバムの内容が空前絶後のものたる事を如實に物語つて居ります。以下は各名士方より戴いた讃辭の一例であります。

コチャ産業組合専務理事下元健吉氏曰く

君の新聞廣告を見て相當なものだごは想像して居たが實物を見て廣告以上だご感心した。なほ是を母國の學校にでも贈れば教育上非常な參考資料になるであらう——

ご申されました。

移民の輸送監督として同航海中の パストス産業組合長 聖州日本人會副會長 元陸軍大佐脇山甚作氏曰く

航海中君が寢食を忘れて苦心撮影した事はよく承知して居るが其時の寫眞が今大アルバムとなつて現はれた事は御同慶に堪ない。折角の御奮勵を望む——ご激勵されました。

大日本帝國大使館並に總領事館各位より

良く出來た立派なものだ。是れは良い參考品だ——  
ご激賞せられました。そして大使館並に總領事館用として大量の御注文を忝ふ致しました。

ブラジル拓殖組合 海外興業株式會社 各位より

是れは良い記念品だ、亦單に寫眞帖としてでなく邦人移民にとつては非常な參考品であるご信ずる——  
ご申されました。

パストス移住地支配人 畑中仙次郎氏曰く

一頁一頁君の苦心を如實に物語つて居る。君なればこそ出來た仕事だ。恐らく空前絶後の物だと言つても過言ではなからう——  
ごお賞になりました。

以上各位の讃辭激勵のお言葉を永久に記念する爲め是に掲載致しますと同時に謹んで感謝の意を表します。





瀬戸商店

株式會社 中尾肥料工場

カナカオ化學工業株式會社

著々成功しつゝある邦人農家

江口氏邸宅

千頭氏邸宅

津野氏の家庭

山崎氏の家庭

三谷氏の家庭と養鵝場

岩永氏の農園と家庭

矢野氏の家庭

中山氏の家庭

大阪商船株式會社

溝淵氏の家庭

渡壁氏の農園と家庭

長道氏の農園と家庭

草間氏の農園と家庭

宮井氏の農園と家庭

岡氏の農園と家庭

馬見塚氏の農園と家庭

藤岡氏の農園と家庭

淺野氏の農園と家庭

樺田氏の農園と家庭

船山氏の農園と家庭

中山氏の農園と家庭

吉原商會加工場

モジダス・クルーゼス邦人産業組合

谷米氏の農園と家庭

川里勝一氏の農場

筒井の農園

早川氏の農園と家庭

前川氏の農園と家庭

淵上氏の農園と家庭

吉田氏の農園と家庭

阿南氏の農園と家庭

人見氏の農園と家庭

佐藤氏の農園と家庭

伊藤氏の農園と家庭

長尾氏の農園と家庭

村上氏の農園と家庭

高木氏の農園と家庭

後藤氏のトマト畑と採集の實況

菊地氏の農園と家庭

大仁田氏の農園と家庭

坂本氏の農園と家庭

谷正氏經營のレストランテ

野元、濱崎両氏共營煉瓦工場

富永氏經營のボテキン・パール

平生氏の農場と家庭

村川氏の農場と家庭

梶浦、早川、共營農場と家族

桂原氏の農園と家庭

田井氏の農園と家庭

繩田氏の農園と家庭

草場氏の農園と家庭

岡田氏の農園と家庭

有村氏の農園と家庭

楠氏の農園と家庭

橋本氏の農園と家庭

手塚氏の農園と家庭

高田氏の農園と家庭

長澤氏の農園と家庭

松村氏の農園と家庭

三好氏の農園と家庭

土居氏の農園と家庭

板敷氏の農園と家庭

牧野氏の農園と家庭

川上氏の農園と家庭

有岡氏の農園と家庭

熱帯の海

バナマ運河

アルバム編纂者竹下氏

家庭及竹下増次郎氏

目次終

右上



(一頁) 主船で夜間の時の兵・予備中隊途中中隊・上船後舟中に兵と予備中隊に夜間の夜間

右下



(二頁) 中隊途中中隊

左上



(三頁) 中隊途中中隊

左下



(四頁) 中隊途中中隊

(注・本写真帳はたいいてい各ページに四枚の写真が載っています。大判のため、右の例のようにそのまま本文庫に移すと、全体が小さくなり説明文がよめなくなります。そのため、原則として各ページに一枚、右上、下、左上、下の順序で収録してあります。原本の一ページが本文庫では四ページになります。ところどころに挿入された説明の文章は原本では白い薄い紙に印刷されています)

## チエテ移住地。

チエテ移住地もブラ拓經營であり、五万アルケールの大平野は、チエテ川に取巻かれて島となり、兩來渡船で往來してゐたが、最近日伯合資にて千二百コントス(日本金三十万圓余)の巨費を投じて對岸ルツサンビーラ驛より鐵筋コンクリートの釣橋を造り、面目を一新したのである。チエテ川の瀧は水力電氣を起し、其の風光明媚にして有名である。

## サンパウロ市名所風景。

サンパウロ市はブラジル第二の大都會にして人口百四十方を有す。聖洲の各官廳並に各國の領事館、總領事館等悉く此處に集る。聖市は商業よりも寧ろブラジルの工業地として益々發展しつつある。聖市の賑かな町はラルゴ・ダツセ、ルアサンジョン、ルアサンベント、ルアチレイタ街等が代表的である。名所としてはルツス公園、ドンペードロ公園、洲立博物館、ルツス驛、ソロカバナ驛、ブタンタン毒蛇研究所、洲立競馬場、お茶の水橋等である。聖市で日本人町の稱あるコンデ街には多數邦人が居住し、邦人の商店が軒を列べて居る。此町と連接して、コンデドビニヤール街、タバチンゲーラ街、イルマンシンブリツシアーナ街等の邦人街があり、邦人の大商店は何れも大繁榮して居るが、本アルバムのサンパウロ市の邦人商店は是も信用ある代表的のものである。聖市に來て日本人としては非見て置きたいものは我等の**日本病院**である。本病院は在伯同胞の實に涙ぐましく寄附金と、長くも我が皇室の御下賜金及び政府の補助金等を以て伯貨四千コントス餘の巨費を投じ、三年有餘の歲月を費し漸く完成したる、邦人永遠の記念病院である。鐵筋コンクリート六階建にして内容、設備の完備せる点は恐らく伯國の病院より優るとも劣らぬ最新式の病院である。然も看護婦も醫師も皆日本人だから、邦人患者に取つては誠に都合である。所在はサンパウロ市ビラマリアーナ街にあつて、日本人町より電車で三十分で行ける。次に**ブタンタン毒蛇研究所**を特に紹介する。(七十頁)こゝも見物するには先づ聖市中心地よりビネイロス行きの電車に乗り三十分にしてビネイロス街へ下車、再びブタンタン行きの自動車に乗り換へ約十分で到着する。所内には山あり、公園の如く廣く美しい。市民は一種の公園として四季杖を曳く者が多い。毒蛇は槽内の無数の蛇穴に飼育し、毒液を採集しては解毒注射液を研究作製するのである。コヒ栽培地に於て既述せる如く、一般毒蛇の害を受ければ必ず三時間以内に第一回の注射として三四本の注射を行はねば手遅れとなる。斯の如く猛毒にして人命を奪ふ恐ろしきものであるから、政府に於ては巨費を投じて此の研究を進めて居る。國內には毒蛇、無毒蛇、カワズ、毒トカゲ、毒タモ等の飼育所並に標本室等があつて、あらゆる研究を行つて居る。こゝは世界的に有名なる研究所であるから、聖市に來る人は内外人を問はず皆必ず此處を見物する。先年我が練習艦隊訪伯の際も一同上陸こゝを見物したのであつた。

❧ サンプル市の名所風景 ❧



セダ・ゴルラ市ロウバンサ



望遠街市ロウバンサ



近附園公世二第ロードーベンド市ロウバンサ



園公スル市ロウバンサ



校學大科醫市ロウバンサ



近附橋水の茶仰地心中市ロウバンサ



りあにガンラビイ市聖・館物博立州ロウバンサ



サバンロー州立博物館の玄関



院病本日の等我るせ成落



望展のダンラベ院病本日



街デソコ市聖るあ稱の街人本日



面正館本日會覽博民移能主市ロウパンサ

む望な沿七十二りよダーニペア市壘





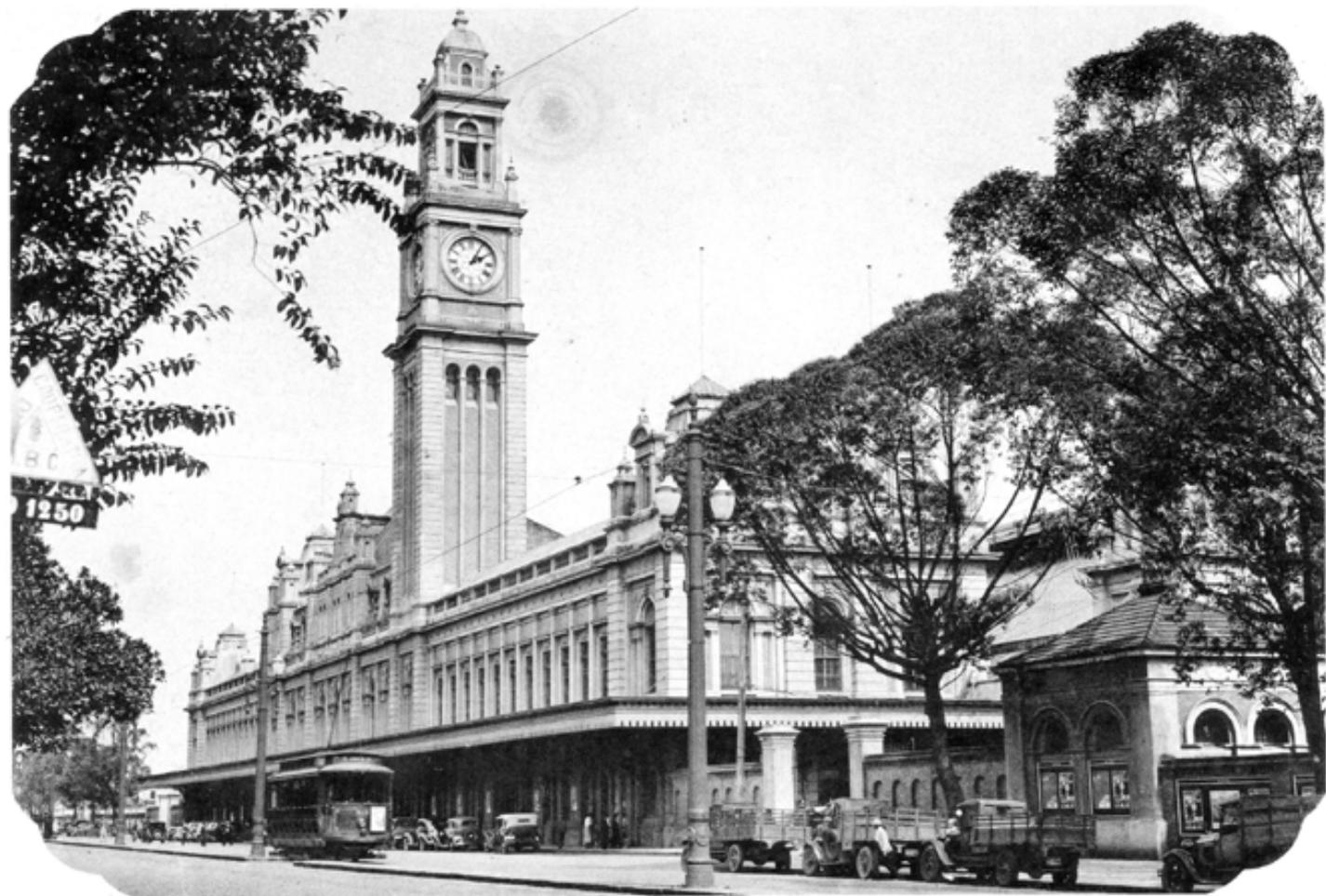
りにガンラビツイ・碑念記立獨ルジラフ



(一其) 部一の景全市ロウパンサ



聖市サンクトペテルブルクの大街道の眺望



景全驛スツル市ロウパンサ



(二共) 部一の景全市ロウバンサ



(一其) 延世製蛇毒研究所



延世製蛇毒研究所製成之毒

るな名有化の界世  
 ◀ 所究研蛇毒ンタンタブ ▶



家庭の蛇毒を目的に製成



(二其) 延世製蛇毒研究所

## リオデジヤネイロ市名所風景・

リオデジヤネイロ市はリオデジヤネイロ洲の主都にしてブラジル第一の大都會である。人口二百五十万を有し、ブラジル大統領、各國大使館等の所在地である。又港灣は深く大船、巨船を入れ、海陸共に交通の便宜しく、貿易盛んにして其の發展振りは實に驚嘆の外はない。街は港灣に添ひて長く建築物宏大且つ美麗にして、常夏の都として氣持よき体裁を備へて居る。市中は人車の往來織るが如く、賑かと云ふよりも寧ろ文明都市としての明朗な榮氣に溢れてゐる。市中一番賑かな街は先づ第一番に**アベニータフランカ**に指を折るであらう。此の街は廣くて高層の建物軒を並べ、晝夜共に繁華な街である。(七十一頁)又**リオの夜景**は世界三大美港の一に數へられ、各種各様の色彩電燈は數里の海岸を埋め、然も之れが海水に映じて浪に揺られる風景は我々凡人の筆紙に能く盡せない所である。(七十六頁)又**リオの風景**として又名所として一番美麗な所は先づ**コバカバナ**の海岸を指差すべきである。スマートにして然も天を摩す高い建物は白砂の海岸數哩に連なり、アスファルトの自動車路、大理石細工の歩道は海岸を縫ひ、緑の山を背景として打寄せる大西洋の怒濤に臨む風景はさながら油繪の如く、誰れか一度此の雄大なる風光を眺めて驚嘆恍惚たらざる者はないであらう。ヨーロッパはもとより北米方面より毎年觀光團が來遊し此の世界的風光を満喫するのを見ても、如何に有名な處であるかが想像できるであらう。(七十二頁參照)

次に**リオの名所**としては**カナールデマンゲ街の椰子の並木**がある。(七十三頁)堀川の清流を挟み葉蔭の水に映じた風情は實に美しい眺めである。此の附近には**リオ遊廓**があつて、夜は人出の多い所である。此の外に博物館、ホテル・グロリア、マルシャルデオドロの銅像等があり、ホテル・グロリアは昭和十三年六月母國万国博覽會使節丸山鶴吉氏が御來伯の節、こゝを御旅館にされたる事は邦人の記憶に未だ新しい處である。此の外棧橋附近に行けば海軍兵學校、**アノイテ新聞社**等がある。(七十四頁參照)**アノイテ**はリオ市最高の建物として名高い。次に**ボンテアスツカ山**はリオ名所として代表的の山である。(七十五頁)コマを逆さにした形にして、數百メートルの頂きまで、手前の山よりケーブルカーにより登山をなす。此の山に登れば**リオ市**は眼下に望み風景よろしく、夜間の眺めも又格別である。其の他に**キリスト山**あり、**ホタネーゴ**、**イバネーマ**、**ウルカ**等の海岸あり、何れも**コバカバナ**海岸に次ぐ風光明媚の名所である。亦**ジョツキクループ**(競馬場)があり、毎週土曜、日曜の両日に開催する。場所は**イバネーマ**區にありて、南米一の大競馬場である。(七十七頁)ブラジルに於て一番嬉しく懐しく感じることは、何んと云つても日本の汽船を見た時であらう。幾年かの昔、渡伯して以來未だ一度も歸らない母國、躍進日本の姿やいろ／＼の狀勢を年々幾度かの便りで知り、或は時折り夢で見る位の事である。其の戀しい懐しい日本の船が、然も日本の船員さんが一パイ乗つて居る船が港に來て居るのを見た時は、誰でも異常な感激の思ひに胸がせまつて來るであらう。然も其の船がブラジルを出て母國へ出帆する姿を見送れば、實に感慨無量である。(七十七頁)

リオ市へ行くにはサンパウロ市ノルテ驛より乗車十二時間で到着する。汽車一等往復百二十ミル、飛行機でも片道二百五十ミルである。

ルリオデジャネイロ市名所風景



セドーナ元ラジラ上院議院



街コンラブ・ダーニベア



館書圖立市ロイネヤジデオリ



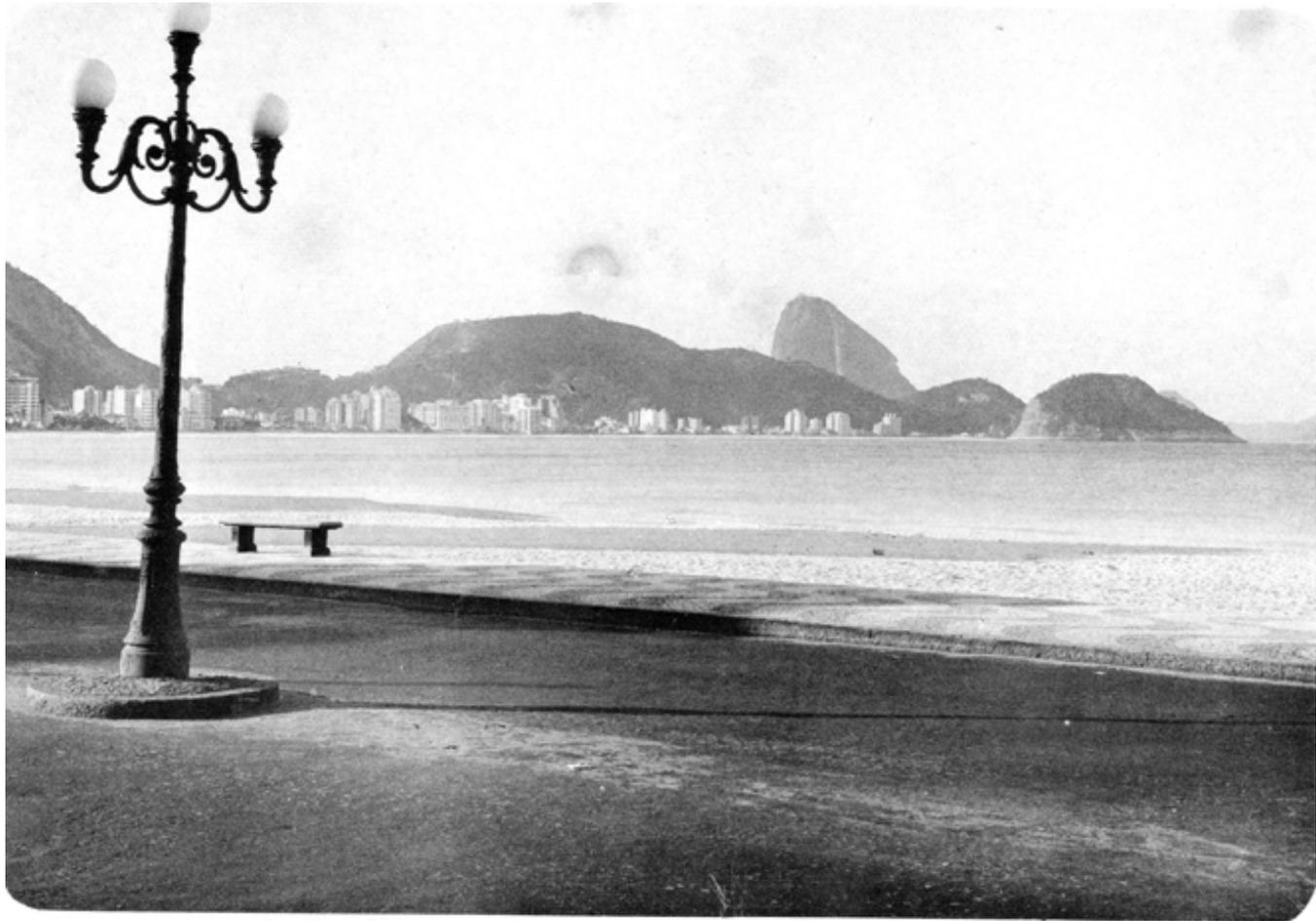
街ノアリロフ・サツラブ



(一其) リ通岸海ナバカバコ佳絶景風



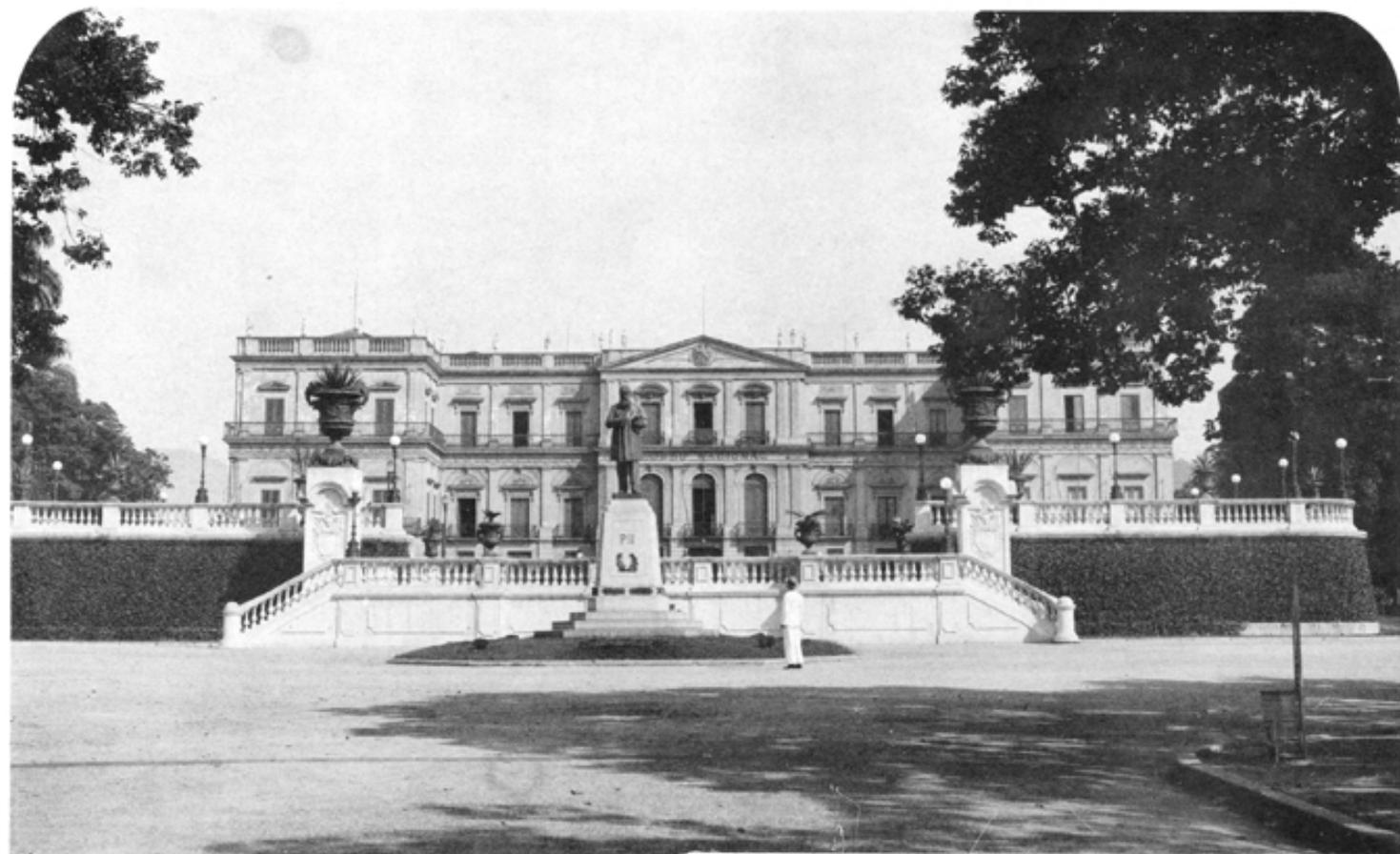
(二共) リ通岸海ナバカバコ佳絶景風



む望なカツスアデンボるな名有りよ岸海ナバカバコ



む望を面方マネバイリより通岸海ナバカバコ



リオデジヤネイロ市立博物館正面



リオデジヤネイロ市一流の稱あるホテル・グロリア



カナールデマンゲ街の美しきヤシの並木

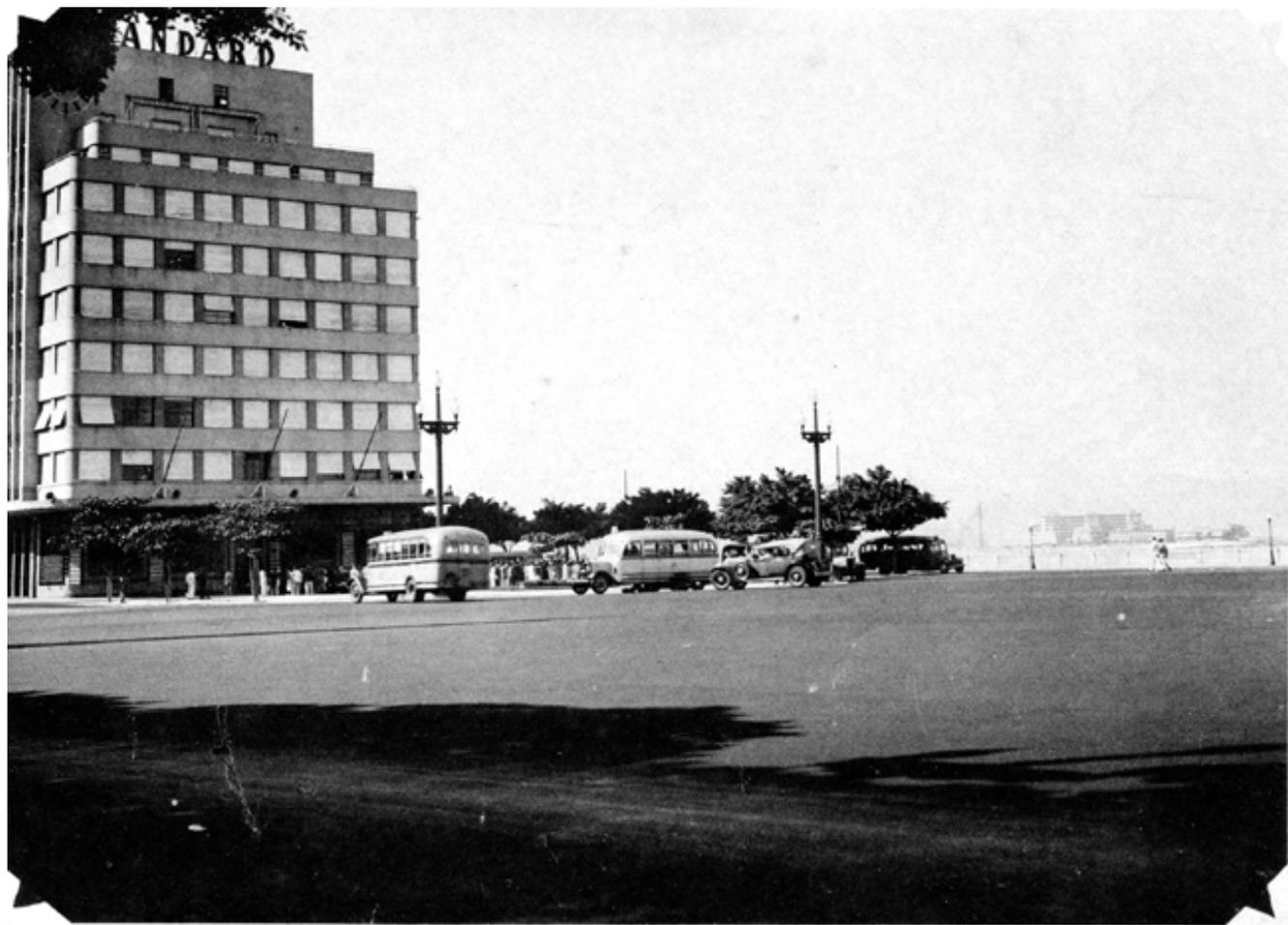
マンシヤル・デ・オドーロの銅像





TAKE SHITA

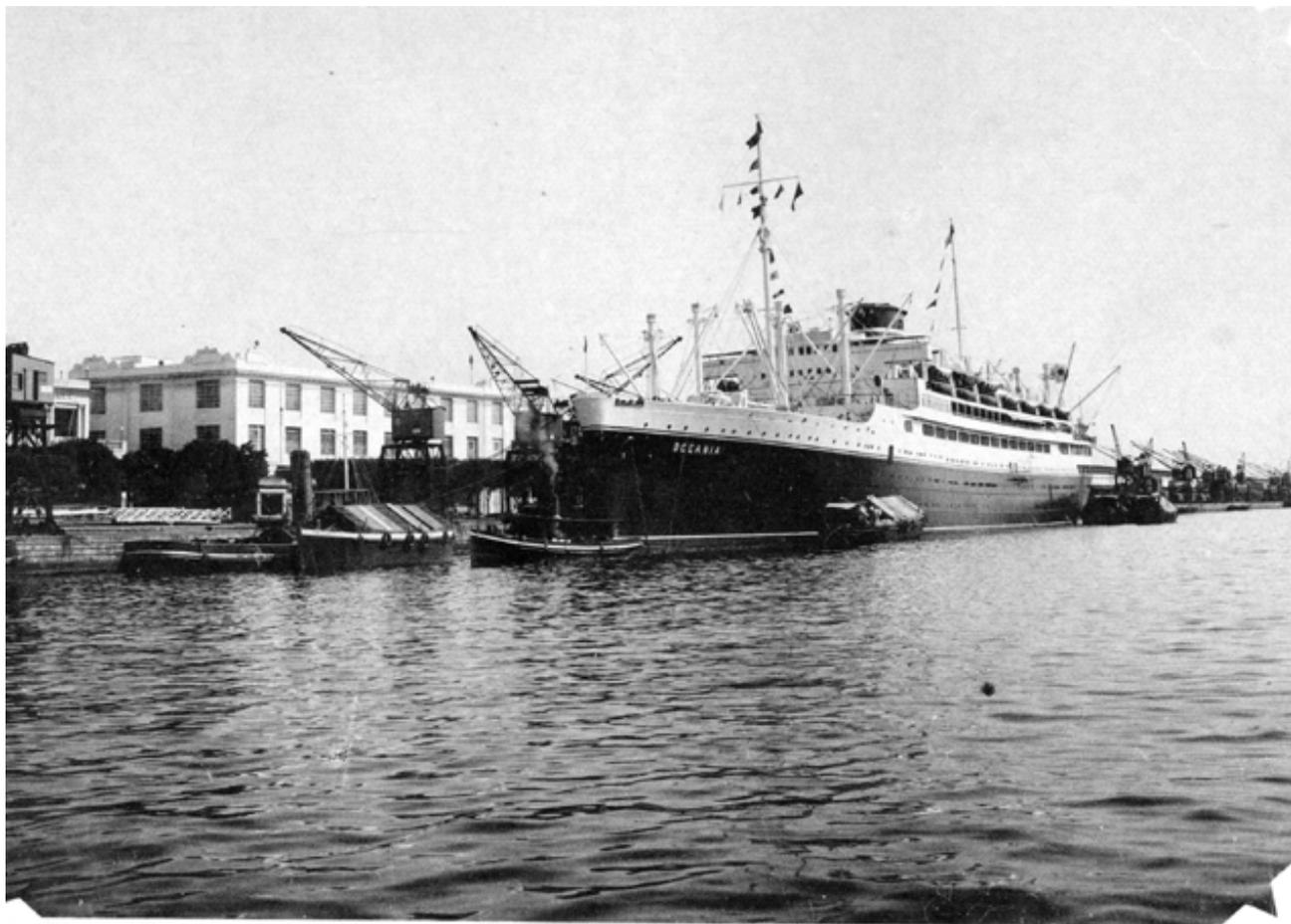
社聞新テイノア物建高最市ロイネヤジデオリ



海岸通よりラブリ軍海兵學校を望む



風光絶佳コパカバナ海岸通り



近附橋棧オリ・ド・トルボ



む望な山カツスアデンボリよ岸海ゴ-ホタボ



・ 眺望をバーユビ・デ・ローモリよ岸海ゴホタボ



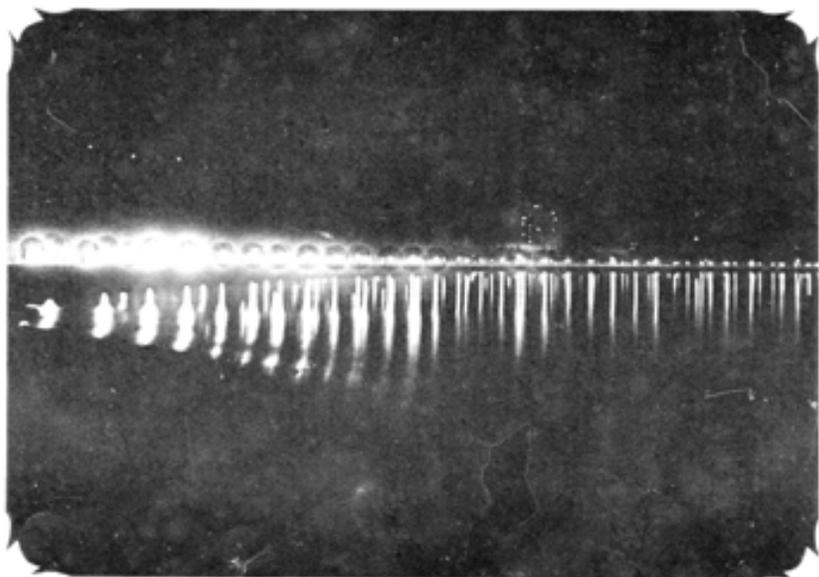
木並の樹帯熱のり通岸海ゴ－ホタボ



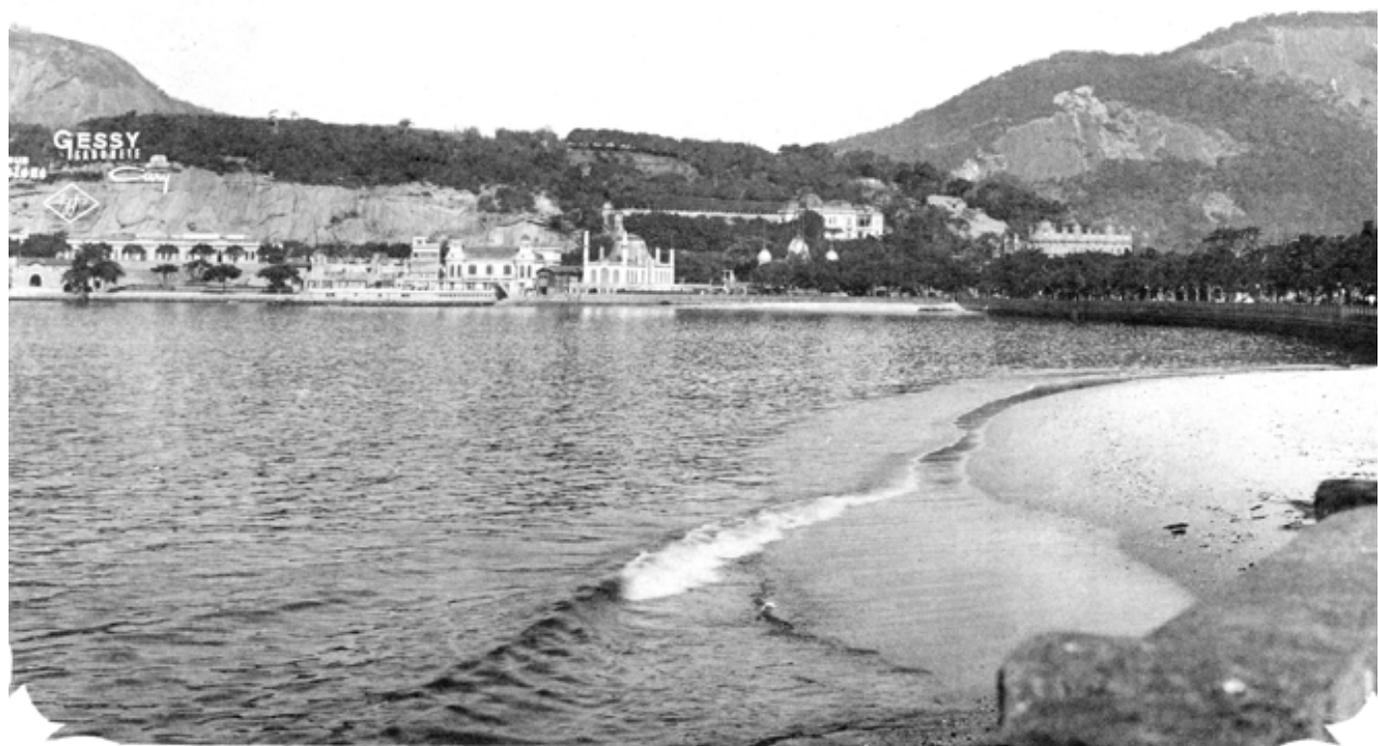
む望を面方水湖りよ岸海マーネパイ



第一の夜の街・イトナジブナ



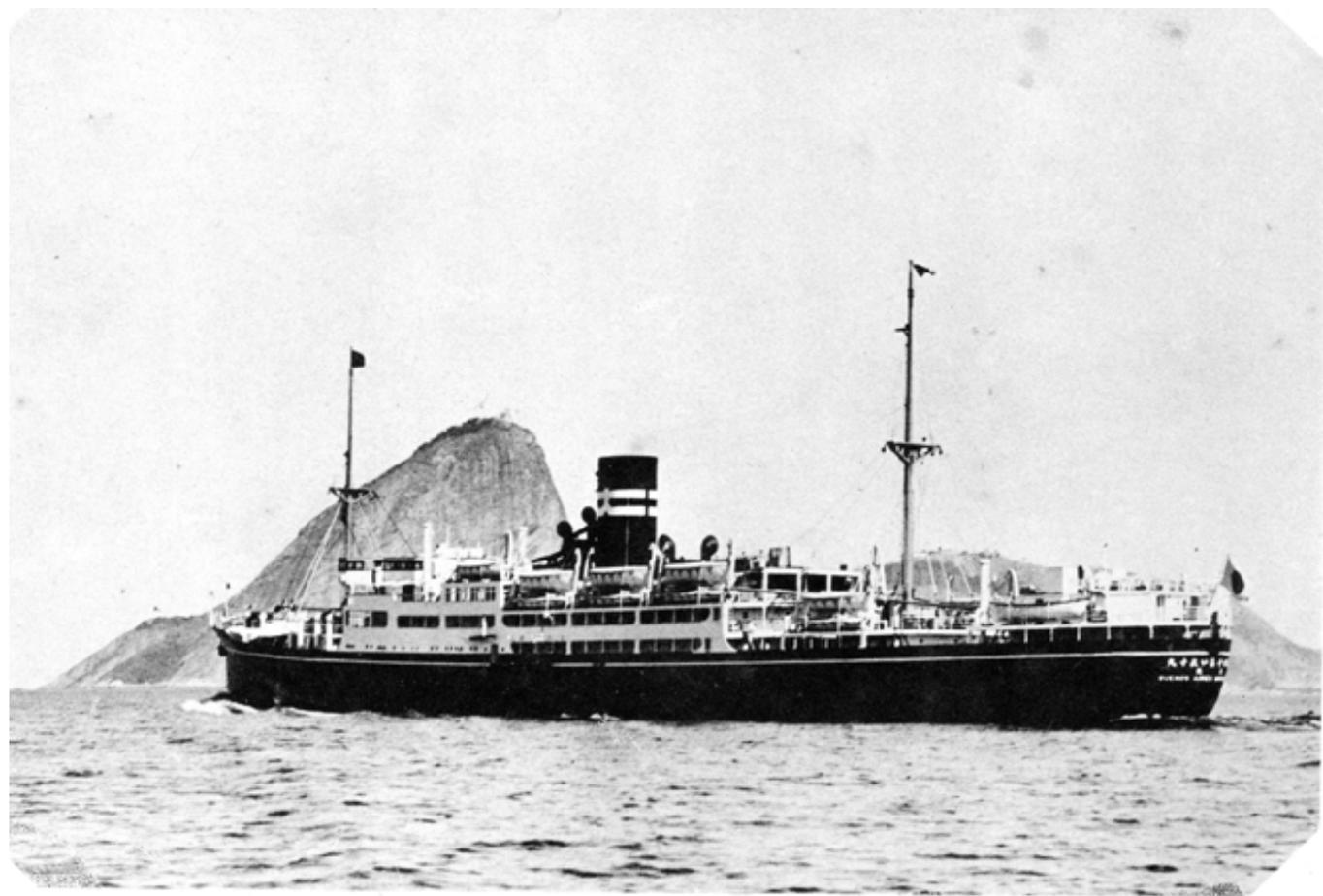
第一の夜の街・イトナジブナとるん橋の遊覧大正三景



白砂青松のカルウ海岸遠望



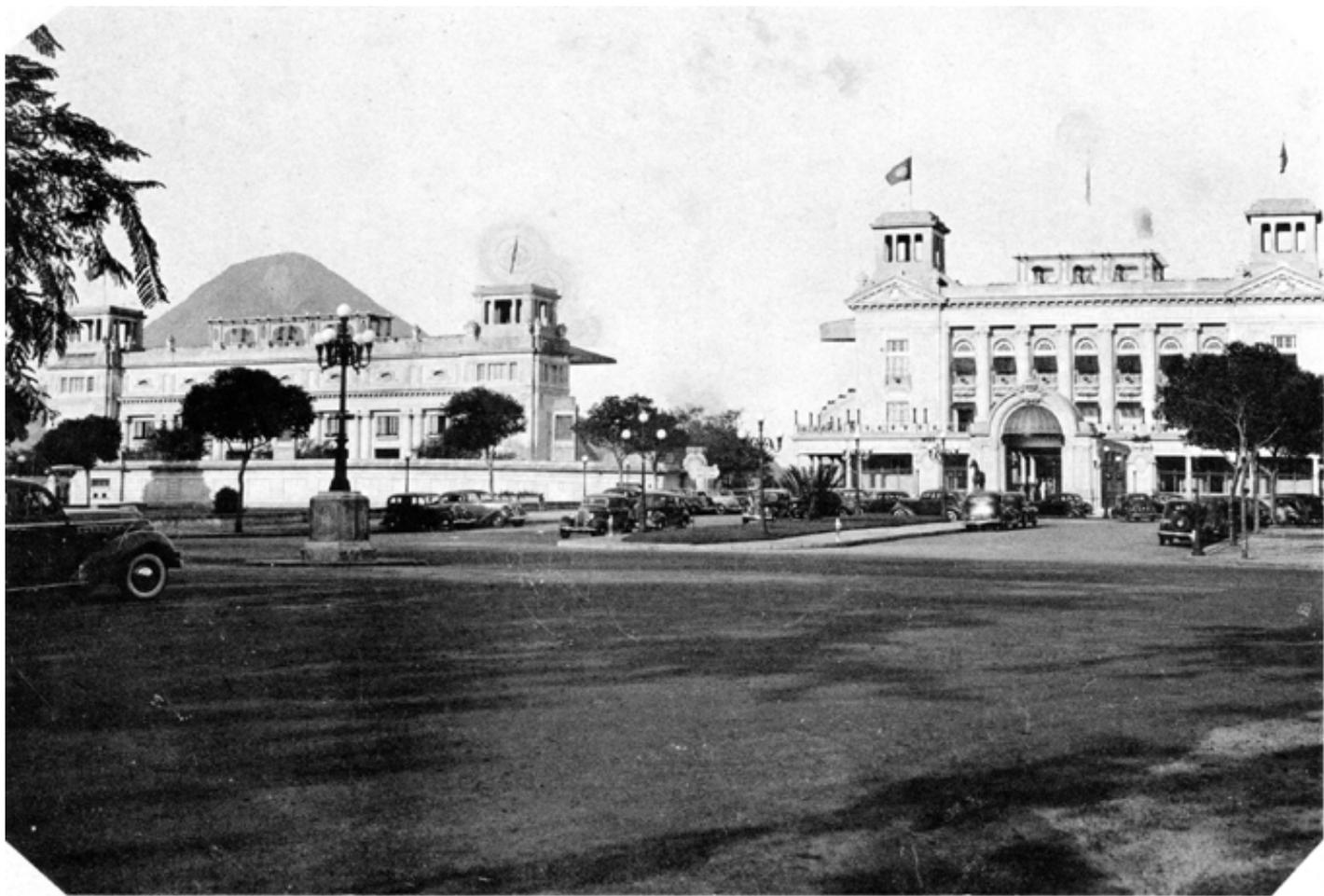
濤怒の岸海ロイネヤジデオリ



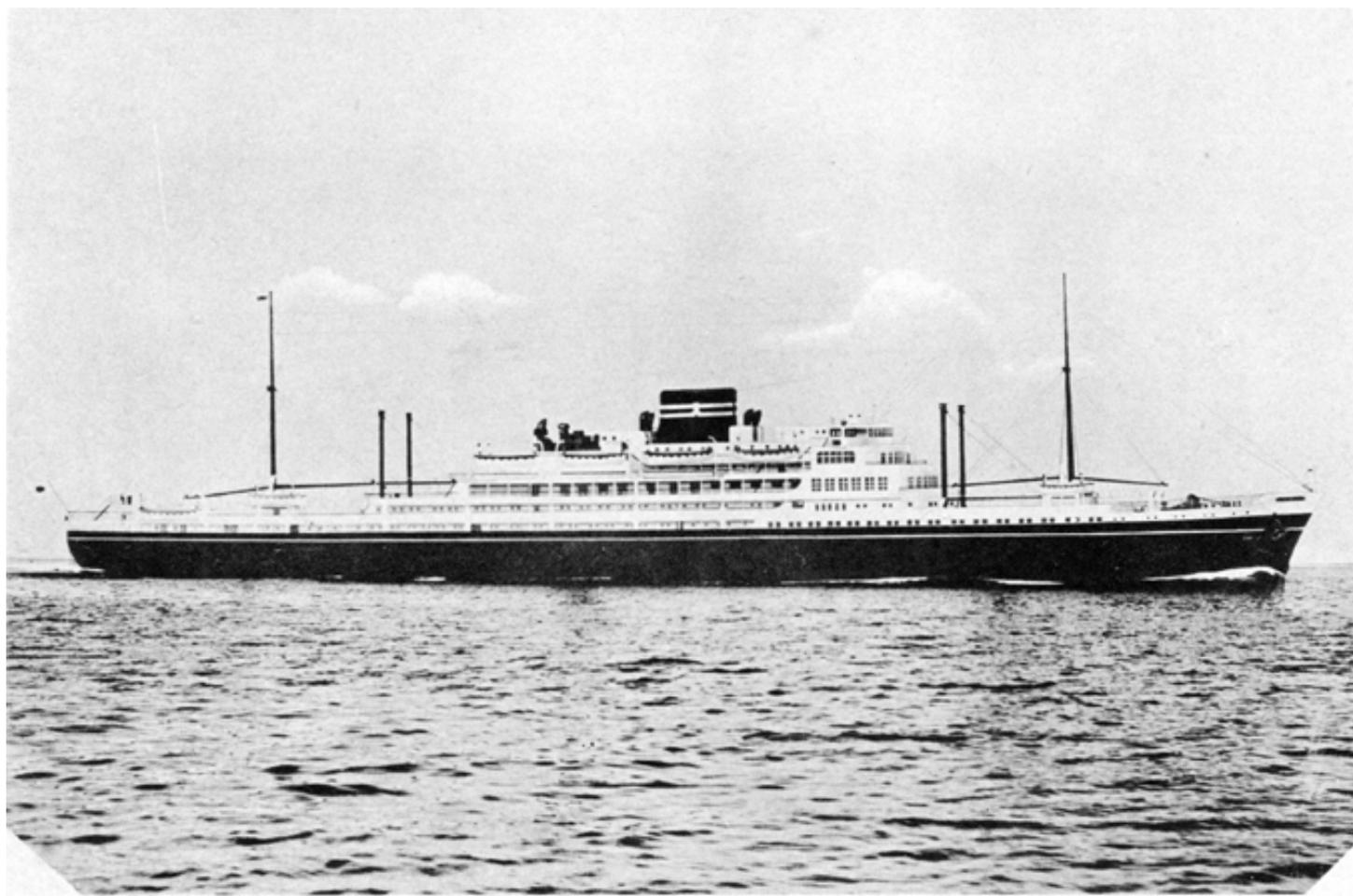
大坂商船のえふすのいすれ丸オロジネロ出帆の光景



場プールクキツヨジ市ロイネヤジデオリるあ稱の一米南



口入場ブルクキツヨジ市ロイネヤジデオリるあ稱の一米南



丸るおらぶ 丸なちんぜるあ

△ サントス市名所風景 ▽



街タスコ・ナンア・ダーニベア市ストンサ



岸海カザンゴ



リ通岸海ノーニミゼゴ



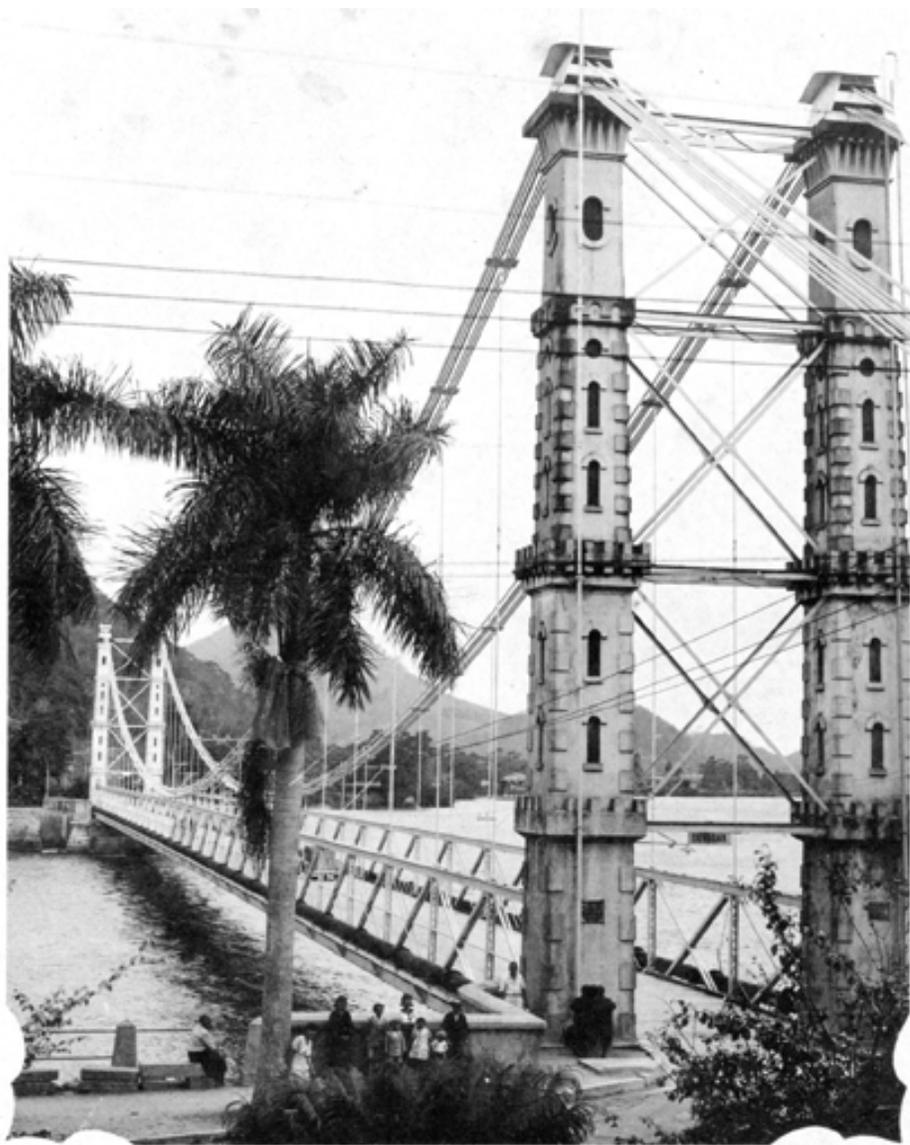
テンセピンサ・タルボ

## サントス市の名所風景・

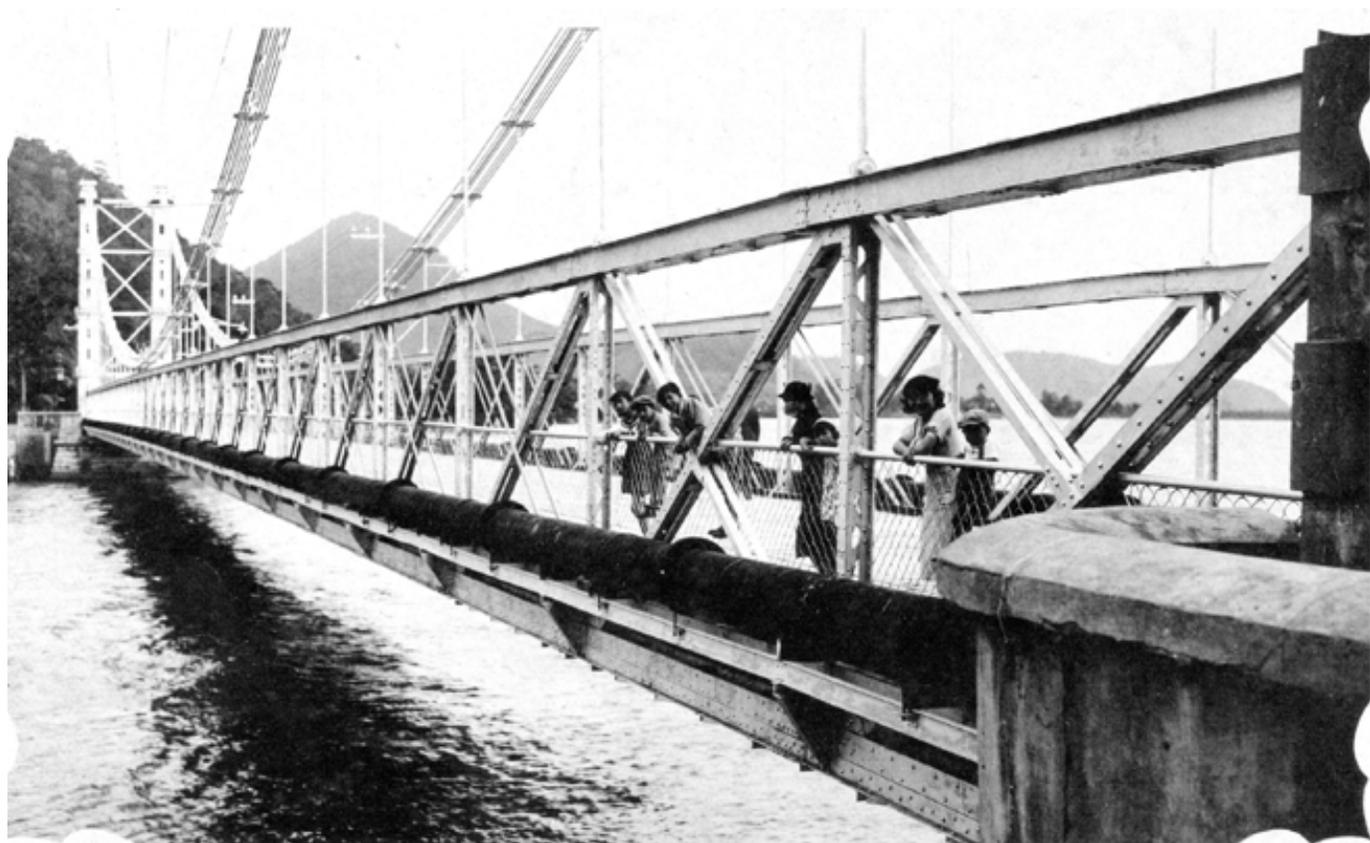
サントスは聖市より汽車、自動車共一時間で行ける所である。サンパウロ洲の貿易港にして人口二十五万を有する繁華な都會である。されど海岸地帯故に暑さ酷しく、リオ市と共に年中海水浴をなす、所謂常夏の街である。名所としてはゴンザカ、サンピセンテの海岸、ボンテベンサ橋、ケーブルカー山等がある。ゴンザカ附近は別荘地帯にして名士の別邸海岸に帯をなし、濱邊には樹木を植へ風景絶佳の眺めである。又こゝには諸観覽場、或は賭博場等があつて晝夜雑沓を極めて居る。(七十八頁参照)

ボンテベンサ橋はサントス港の代表的名所にして、俗にサントスへ來て此の橋を見ぬ者はサントスへ來た振りするな……と云ふ程の有名な橋である。長さ百メートル餘の釣橋にして、サントス市と對岸の島とを繋ぐ連絡の役目をして居る。(七十九頁参照)

サンピセンテ海岸は波靜かにして演美しく遠淺なれば海水浴に適し、年中浴客の絶える事はない。又此の海岸の岩にポルトガル軍上陸記念碑がある。最近ブラジルを征服したるポ軍の上陸地点にして、記念の爲め建立したものである。(七十九頁参照)



サンピセンテ・ホンテペンサ（其一）



(二其) サンペテンホ・テンセピンサ



碑念記陸上軍ルガトルボ・テンセビンサ



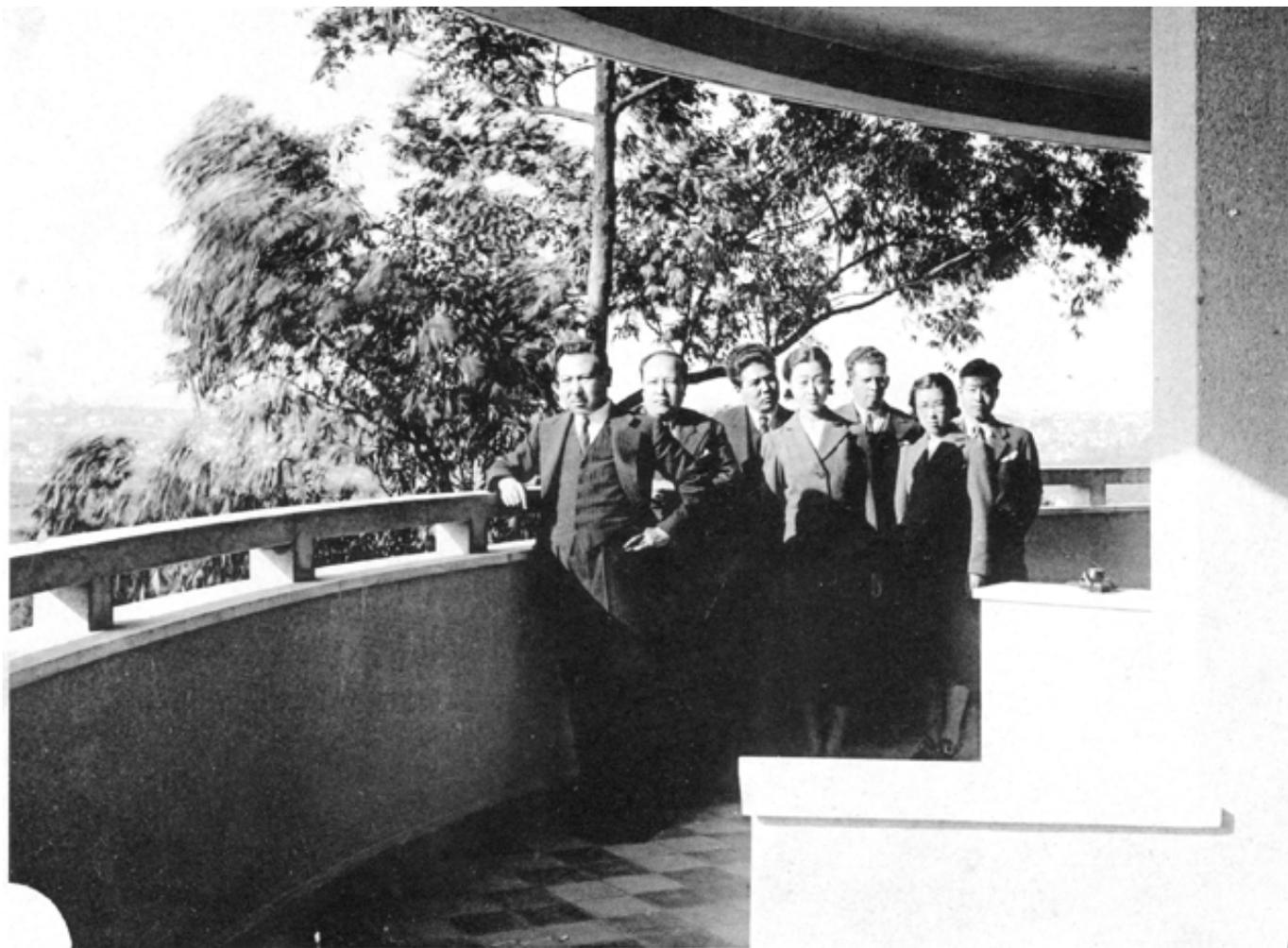
岸海ヤシルボヤリイ・テンセビンサ



院病本日の等我るため集を粹の本日明文



下廊大内院病本日



病院ラベダンよイッラガン方な望む



同日本院從業員一員

## 日本病院。

日本病院はサンパウロ市ピラマリアーナ區の高原にあり、市の中央より電車で約三十分で行く見晴しよく又空気がよく、病院として最も適當の場所である。本病院は在伯同胞の寄附金と、長くも我が皇室の御下賜金並に政府の補助金等により過去三年の歳月と四千五百コントスの巨費を以て完成したる邦人至寶の記念病院である。地下室を加へて八階の鐵筋コンクリート建にして、病室、醫療室、手術室、患者待合所、レントゲン室、電氣蒸氣の各機關室、研究室、患者運動場、公園、其他病院としてあらゆる設備は方遺憾なきを期して居る。人の昇降には三ヶ所のエレベータあり、其の他に患者専用の設備もあり、醫員は全部日本人にして鎌田博士院長以下二十數名の手腕家揃ひである。又看護婦は日本より派遣せる教師二名の外第一回募集の二十六名であるが、近く第二回採用の筈である。本病院の出來ざる以前は、醫員も看護婦も總べて外人のみの病院なれば言語不充分の爲め治療上甚だ遺憾の点多く、稍々もすると助かるべき患者を死に至らしむるの悲惨を招く例も少なからず、只管日本病院の出現を要望したものであつたが、官民一致の努力にて漸く本病院の完成を見、ブラジル語を知らざる者も雖も自由に病狀を訴へ、日本式病室にて安心して治療を受ける様になつたのは同胞等しく意を強くするに足るものである。

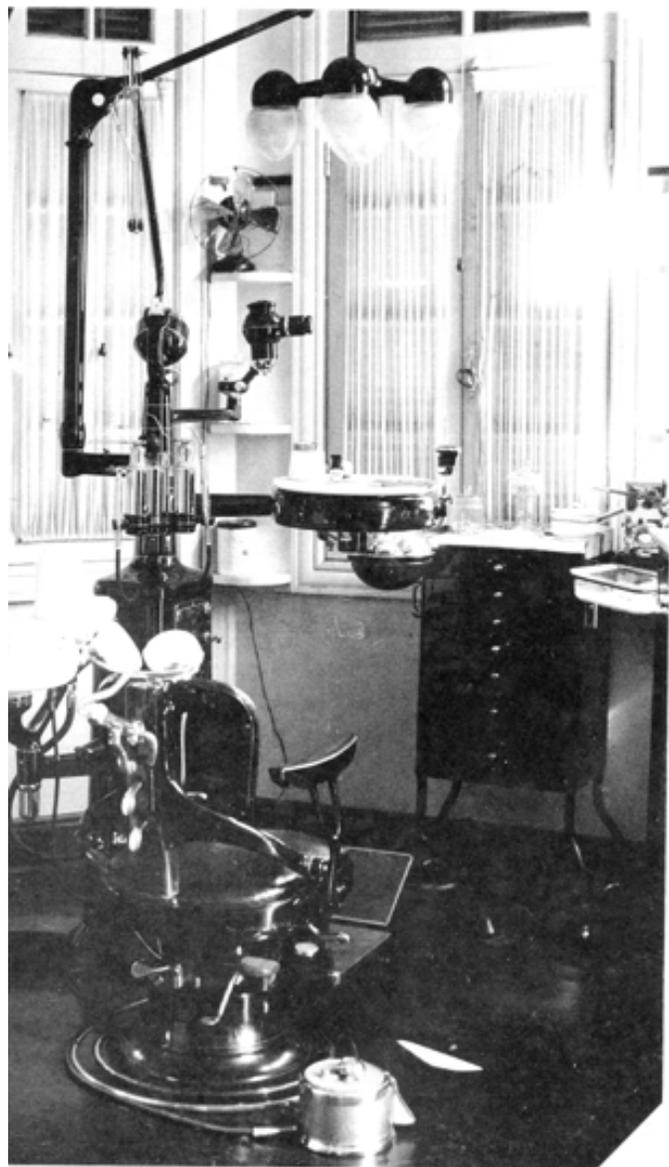
本病院は世界の優秀病院の粹を集め、其の長所を取つて建設せる最も文明的な病院にして、聖市何れの病院よりも勝れるとも劣る点はない。患者一度此の門を濟れば、其の宏大壯麗な建物を眺め、廣い明るい廊下を通り大ホールの如き待合所に腰を下す丈でも既に病氣は治つた氣持がするであらう。又エレベータにて階上ベランダに出て繪畫の如きイッピランガを手前に、數十キロの視界の展望を恣いまゝにすれば、精神的にも病魔を退治させねば置かないであらう。

## 金城齒科醫院。

金城齒科醫院は聖市キリストウバン・コロポ街ビルヂング三番の三階にして、聖市目貫の場所である。院主金城氏は伯國齒科醫學士の肩書ありて新進の技術を有し、人格高潔患者に接するによく親切を盡し内外人の信望特に篤く、齒科醫中最も古き經驗者にして、其の技術の卓越せる点は有名である。又院内の設備はすべて最新式にして治療上遺憾なきを期して居る。

金城齒科醫院患者待合室





金城商科醫院第一治療室



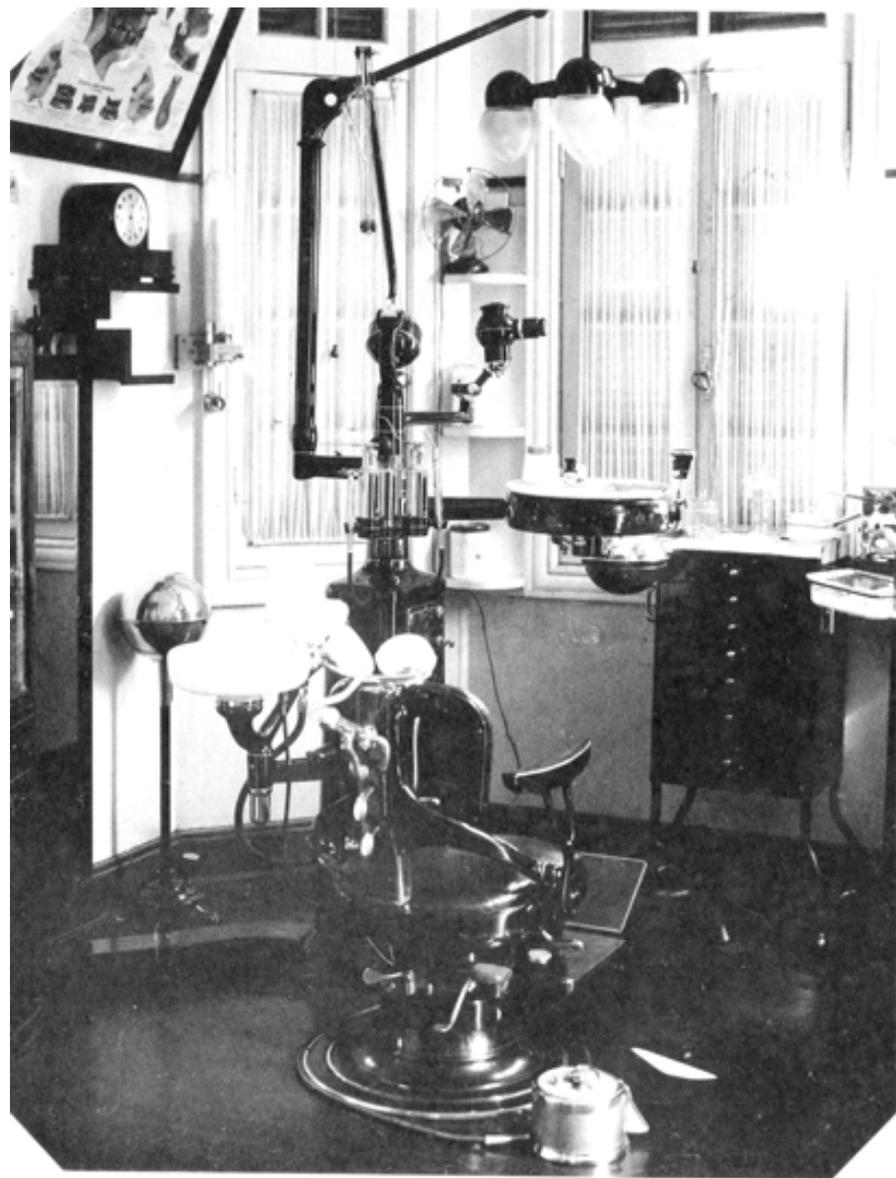
金城商科醫院第二治療室



金 城 山 戶 氏



面正院醫科商城金  
階三番三街ボンロコ・ンバウトスリキ市ロウバンサ



室療治一第院醫科齒城金



院 醫 科 齒 上 村  
○四街デノコ市ロウバンサ 郎市眞上村 長院



待合室



X光線室

岡山齒科  
ルーヤニピ・ド・デンコアル



室療診一第



室療診二第



オリトラボラ



室科外腔口

## 岡山齒科醫院・

## 村上齒科醫院・

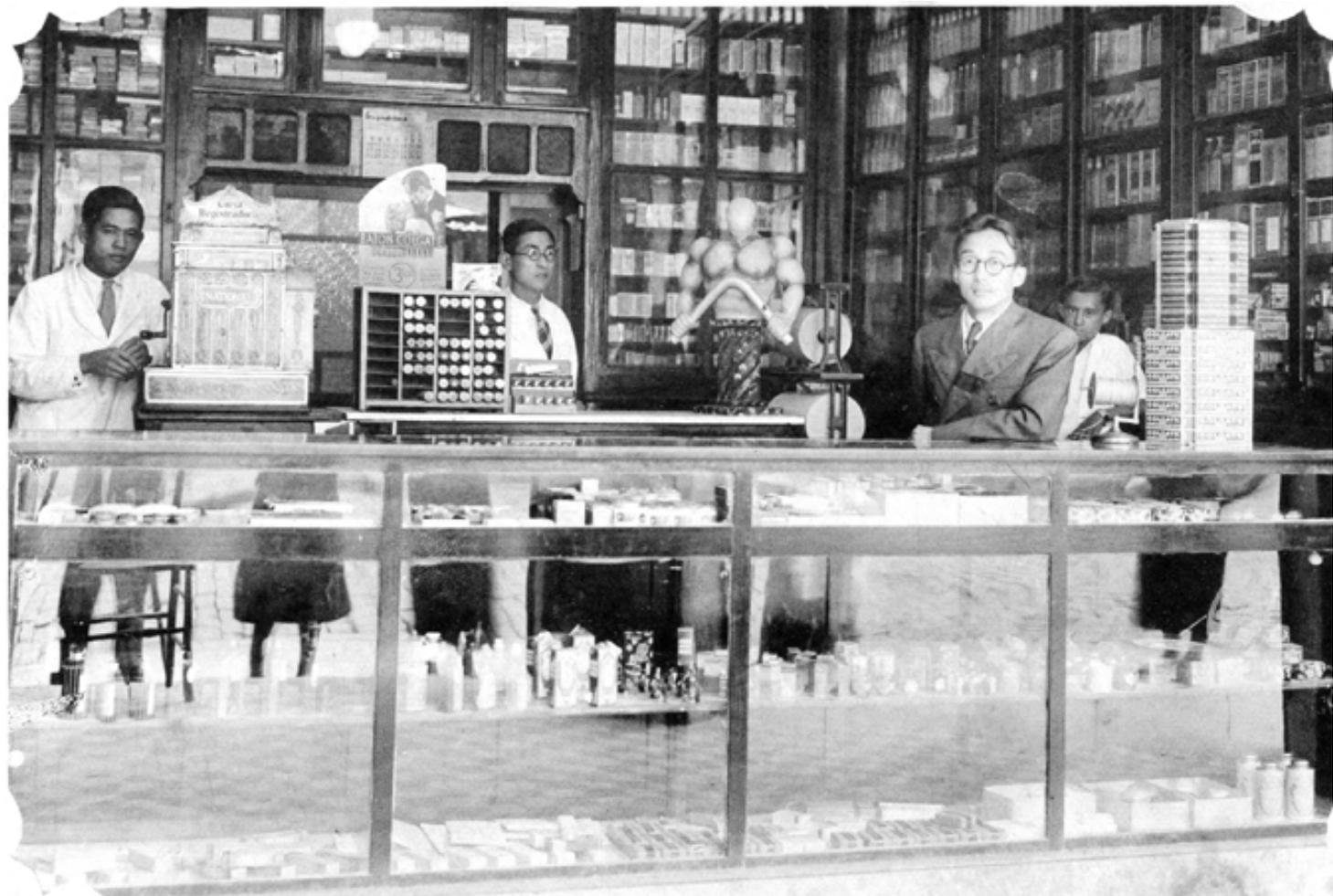
岡山齒科醫院は聖市コンデドビニヤール街の中心地にあり、邦人齒科醫師中名聲高く、在伯日本人にして岡山齒科を知らぬ者はないと云つても過言ではなからう。又寫眞で見ると如く院内は各種各様の最新設備を施し、氏の卓越せる技術を慕ひ來る遠近の患者に、何時も應接に暇なき有様である。

村上齒科醫院は聖市日本人町の稱あるコンデ街四〇番にあり、見るからに堂々たる醫院である。村上齒科醫院と云へば金城、岡山、村上の齒科三輻射の一つとして其の名高く、内外人の信頼篤き齒科ドクターである。院内の設備は云ふも更なり、數多の助手と共に大忙殺を極めて居るのを見ても、其の技術の如何に優秀なるかを知る事が出来る。



公認日伯裁縫女學校

洋裁專修部・女學部・技藝部・葡語專修部  
寄宿舍高層附設  
聖市ガルボンブエーノ街三六二 電話七、七七一〇



氏 郎 太 定 乾 主 店 ー ラ ー エ ゲ ン チ バ タ ・ ー ヤ シ ツ マ ル ハ  
街 ー ラ ー ゲ ン チ バ タ 市 ロ ウ バ ン サ 現 身 出 室 古 村 寺 明 道 郡 内 河 南 府 阪 大

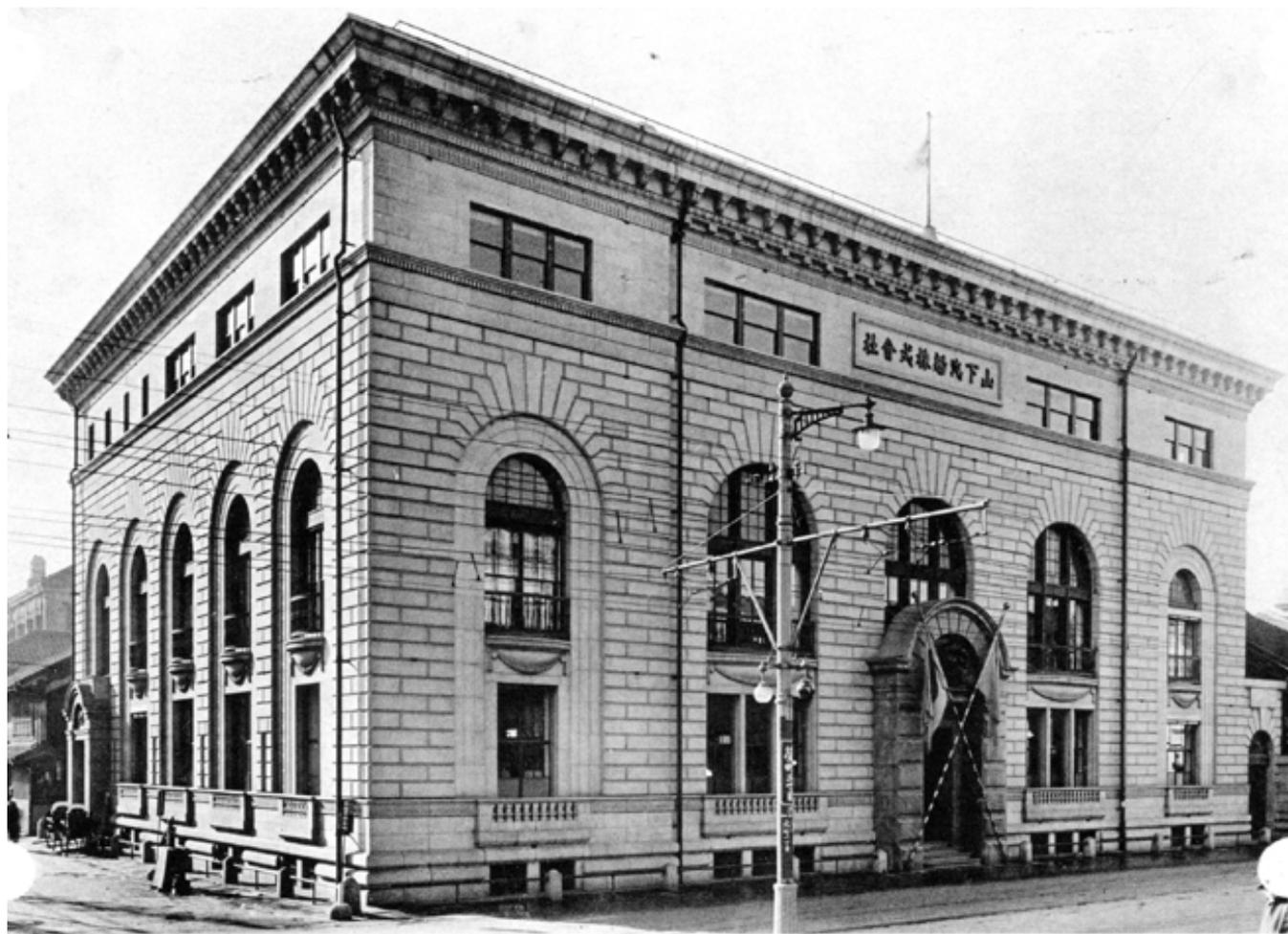


院學女ロウバンサ立私・可認府政國伯

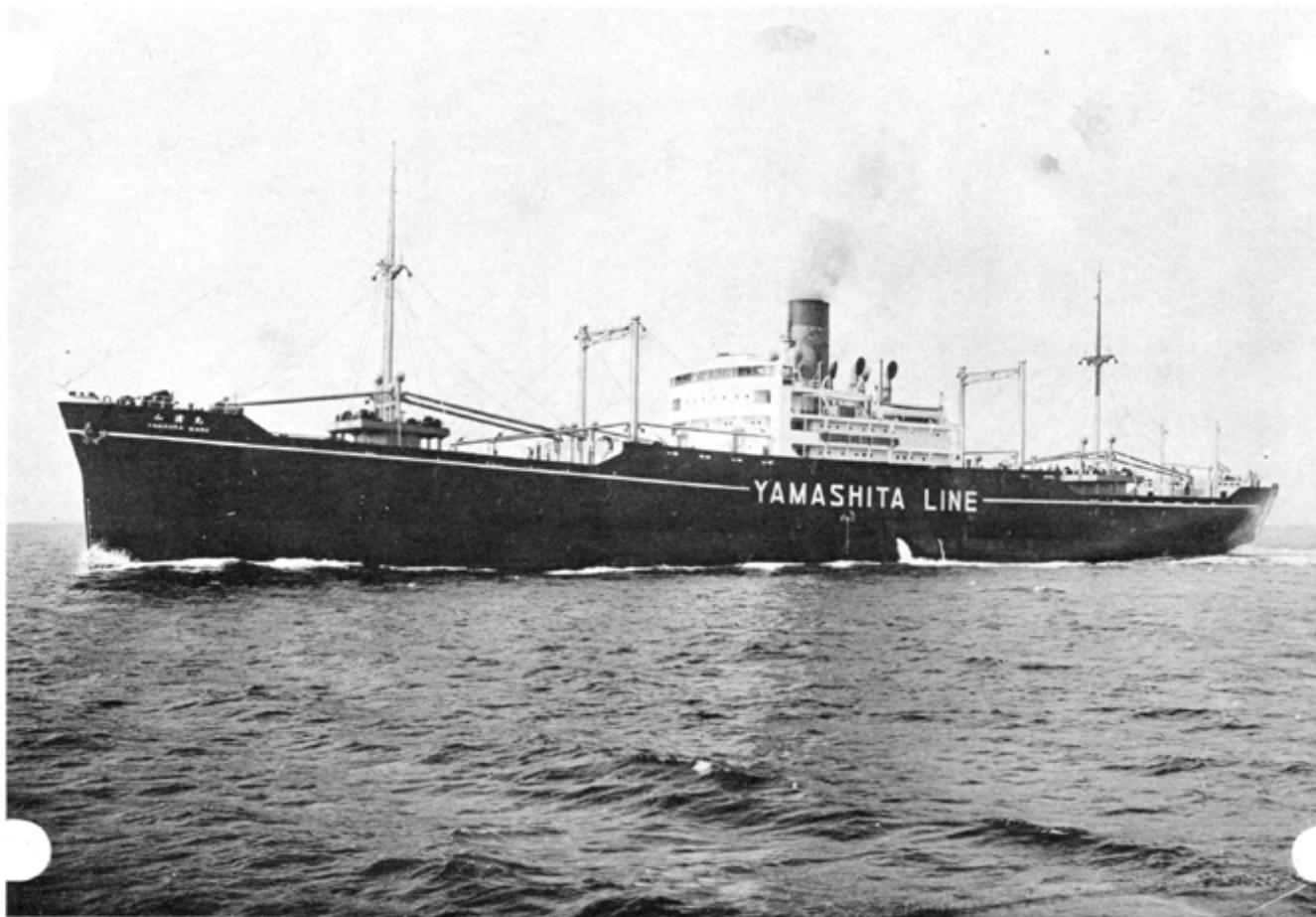
るみてし進邁てつ向に命使の其意一は方生先諸め始生先ふちみ間赤長院學てしに關機育教子女人邦伯在は院學本



五-一街ド-タルフ・ロイレセンコ市聖 氏一録邊川 者營經 局藥本日



山下汽船株式会社 神戸市菜町二丁目



山下汽船株式會社  
日本南米定期航路使用船  
山浦丸 重量噸一〇、〇〇四噸  
一九三八年三月建造



蜂谷一男氏

會商弟兄谷蜂  
店本屋古名



全商會出貨實況



## 蜂谷兄弟商會・

蜂谷兄弟商會はリオ市テオドロ・オトニー街及びサンパウロ市ブリガデイロ・ド・ピアス街の両所に  
ある兄弟商會である。又母國名古屋市に本店を有し、堂々伯國邦人中の第一人者として内外人に其の  
羽振りをきかせてゐる大貿易商である。營業は主として日本品の直輸入にして、雜貨の外に自轉車、  
自動車等をも取扱つて居る。又リオ市に貝ボタン工場を有し、百數十名の職工は晝夜兼行で働いて居  
る。又蜂谷商會はリオ市海岸通りに最近壹千數百コントスの大事務所を建築中である。此れを以て伯  
國に於ける邦人商店として、如何なる存在であるかゞ想像されよう。

蜂谷商會は一九一〇年の創業にして、過去三十年の間兄弟商會としては模範的商會として識られ、母  
國本店の活躍はすばらしいものがある。



蜂谷晋輔氏

リオデジャネイロ市  
蜂谷兄弟商會店頭  
リオデジャネイロ市テオドロ・オトニー街八五



リオデジャネイロ市蜂谷兄弟商會店內



特約兄弟商會且本場の一部



直輸入部特約兄弟商會並に出張  
 東京アキバデパート・ビル六八八



特約専一氏



氏郎九龍春結





日本品直輸入卸小賣商  
中矢商店々頭 店主 中矢一郎氏



中矢商店内部 聖市コンデ・ド・ピニヤール街



書籍文具卸小賣商  
遠藤書店 店主 遠藤常八郎氏  
聖市コンデ・ド・ビニヤール街



高等旅館ホテル萬平本店



日本品直輸入卸小賣商  
羽瀨商店々頭  
聖市イルマン・シンブリシアナ街



羽瀨商店内部

ロージャ・ジャボネーザ店内





日本獨逸品直輸入商  
ロージャ・ジャポネーザ 店主 難波三郎治氏  
聖市サンタ・エフイゼニヤ街五〇二 電話四・二五三



日本品直輸入卸小賣商  
國井商店々頭 店主 國井五郎氏  
聖市イルマン・シンブリシアナ街



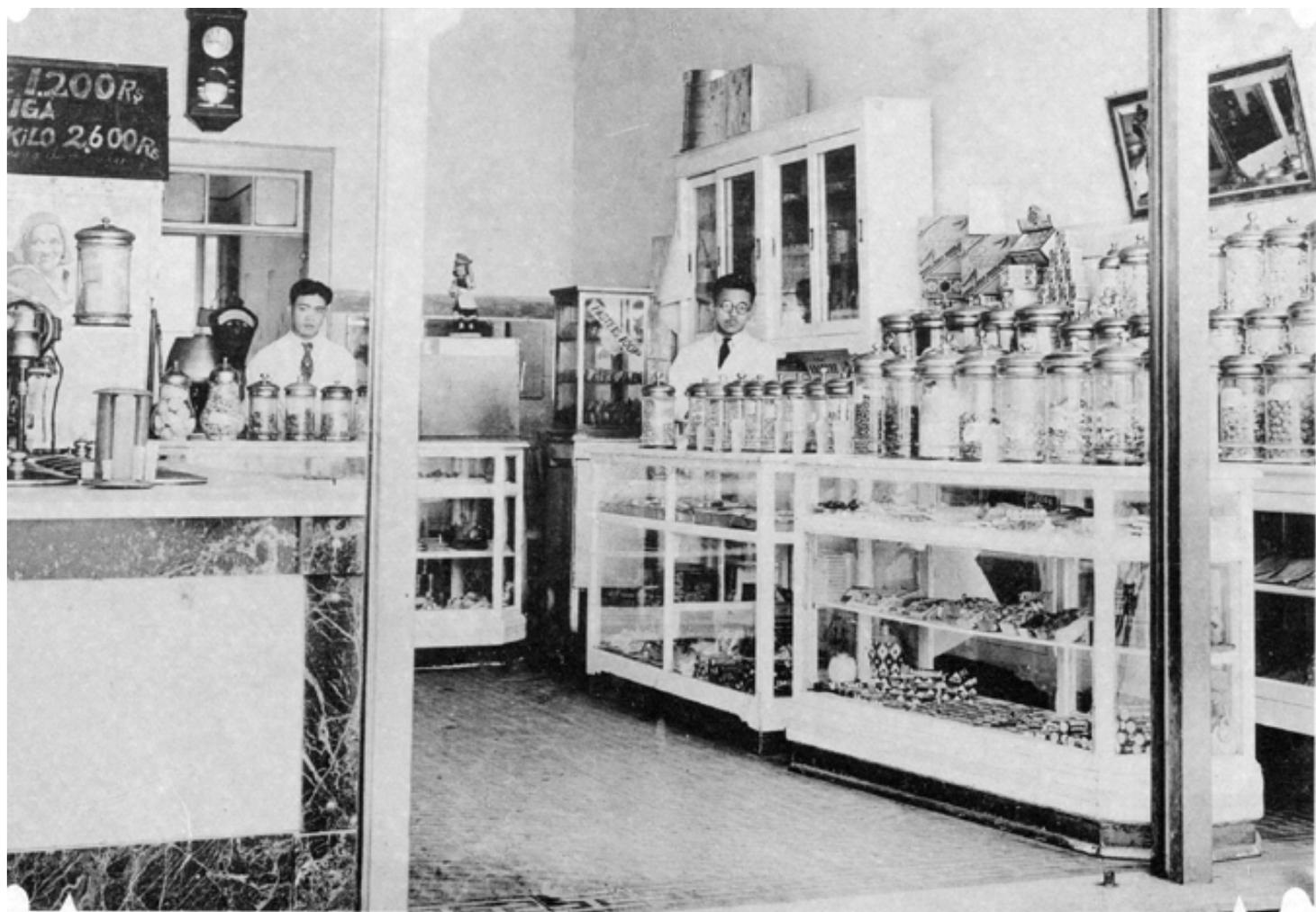
國井商店内部



和洋製菓・アイスクリーム卸小賣  
カーザモトム 店主 木崎 肇 作 氏  
聖市コンソラン街三九五 電話七ノ七二二七



高等旅館  
常盤ホテル 館主石川桂造氏  
聖市コンセールロ・フルタード街一ノA



四一街ラレーベ・ンオチスバセ市聖 氏一健坂上 主店 商子菓御アーリテツベルソ等高



○四一街ソラソコ市壱 店支アーリテツベルソ板上



○二街ーエシバ市聖 氏水春下隈 主店 ヤーリテツベルツ・ルーバ堂食向衆大



三街ザイ・デ・ルゲミ・スロイネビ市聖 氏夫時詰橋 者管經 所粉製米精詰橋



ブラジルに於ける邦人新聞の元祖  
ブラジル時報社聖市フアグンデス街

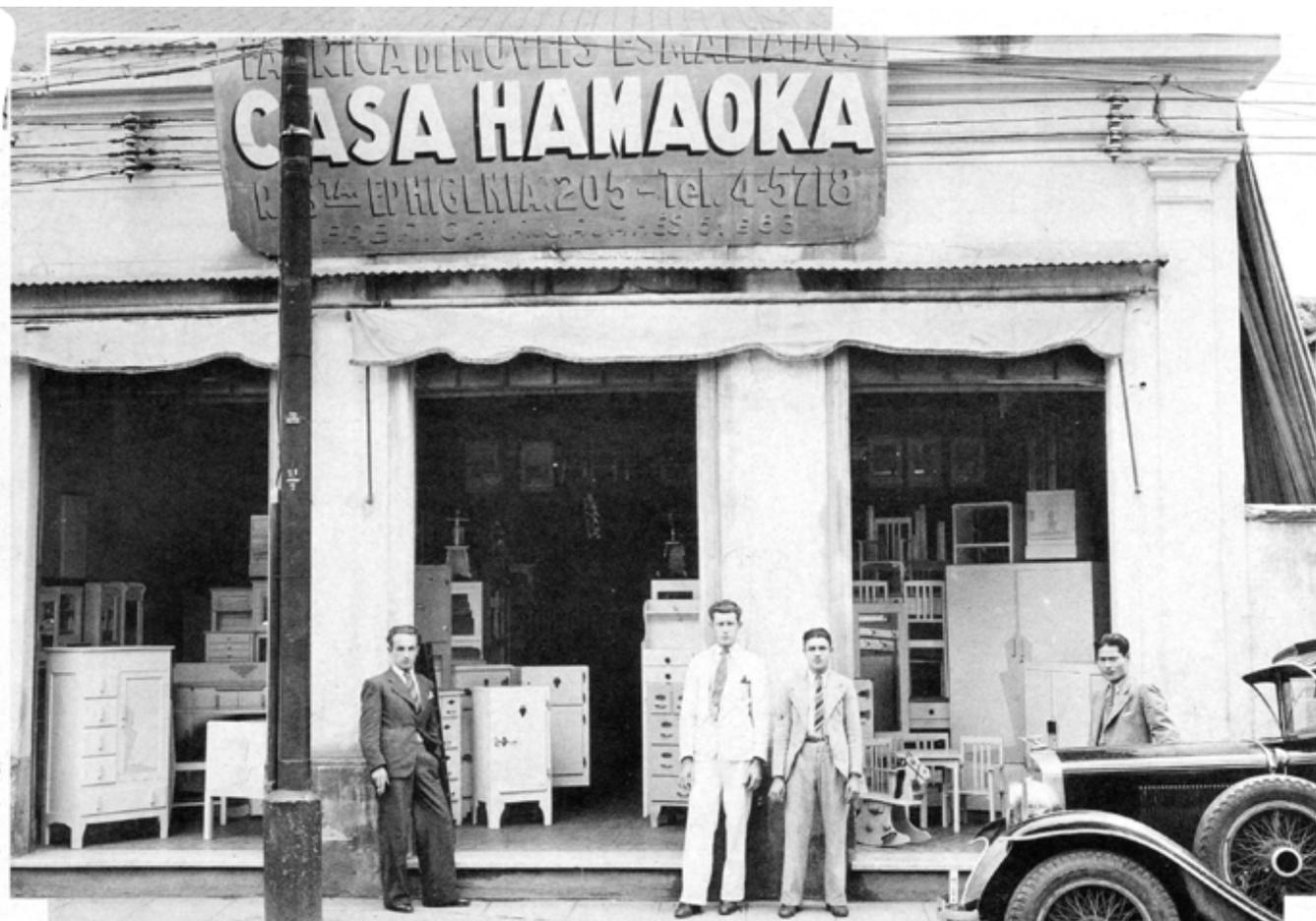
高等旅館ホテル都 設備完全 店主 西田 盛氏  
堺市イルマン・シンブリシアーナ街





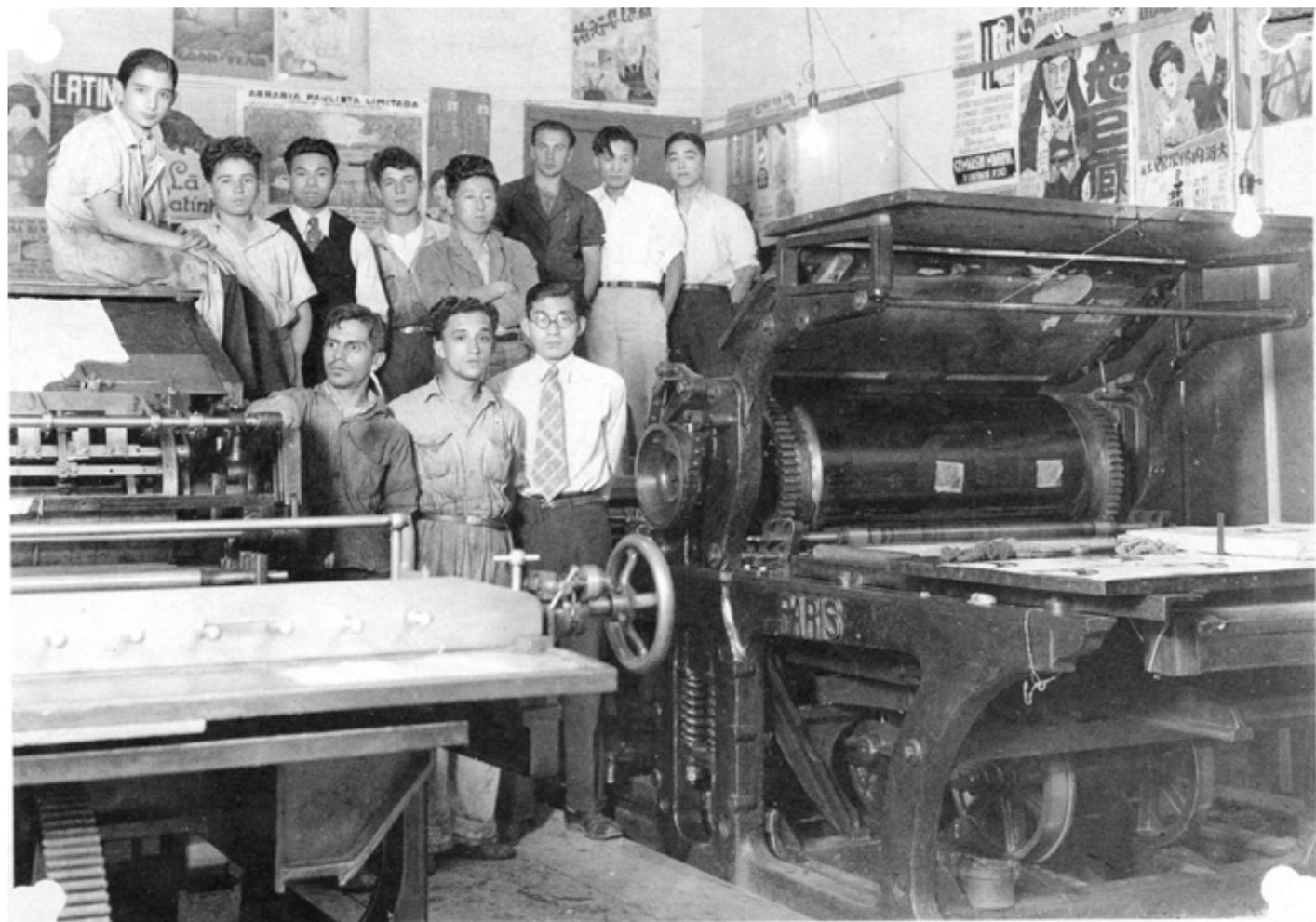
直輸入商  
濱岡商店 共營者  
濱岡數人氏  
聖市セーレス街一二  
農藥・種子類

濱岡商店家具販賣部  
工場 聖市サンタ・エフイゼニヤ街二〇五  
聖市シユパニス街五一五三





美術石版  
印刷アトリエ薬塩谷兄弟商會 正面  
聖市ガルボン・ブエノノ街二〇九



塩谷兄弟商會内部

チンツラリヤ  
ウジナ・ニツボニカ  
商店内部





チンツラリヤー  
ウジナ・ニツボニカ正商 店主 吉川清人氏  
聖市ベルグーロ街二五六



株式会社小西商店々頭  
聖市セナドール・フェイジョー一七七 電話二、四八〇一



株式會社 小西商店々内



岡本商店内部陳列場



カーザ・トサ  
岡本一三氏經營輸入品商  
高知縣吾川郡伊野町出身  
現在サンパウロ市サンカイターノ街一五五



番四二一街ザン・ラウバ市ロウバンサ 頭店會商弟兄魔破



破魔兄弟商會店內



二四三街デルベコルア・ルアドルカ市聖 造鷺山菅 主店 内々店商山菅





和洋菓子 西中製菓所  
聖市コンッセレイロ・フルタード街二三

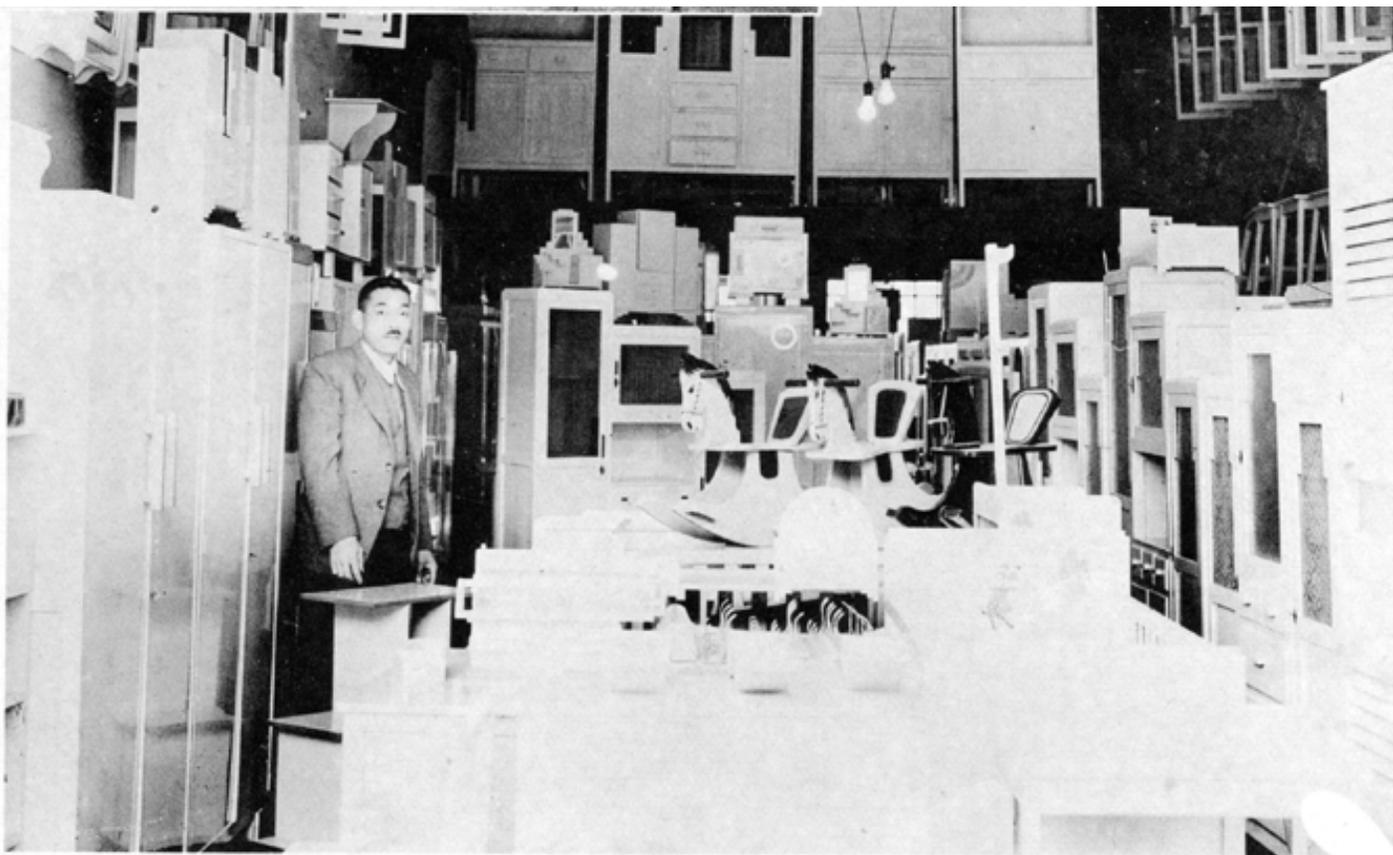


家具類製造販賣  
カーザ・キダ 店主 木田良藏氏  
聖市グロリア街二二六、一二八



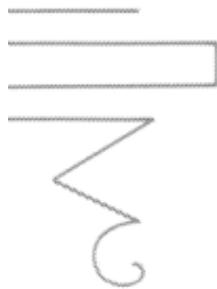
家具類製造販賣 カミザ・ミカド

家具製造販賣業 店主 石田八郎氏  
聖市バルメーラス街一九

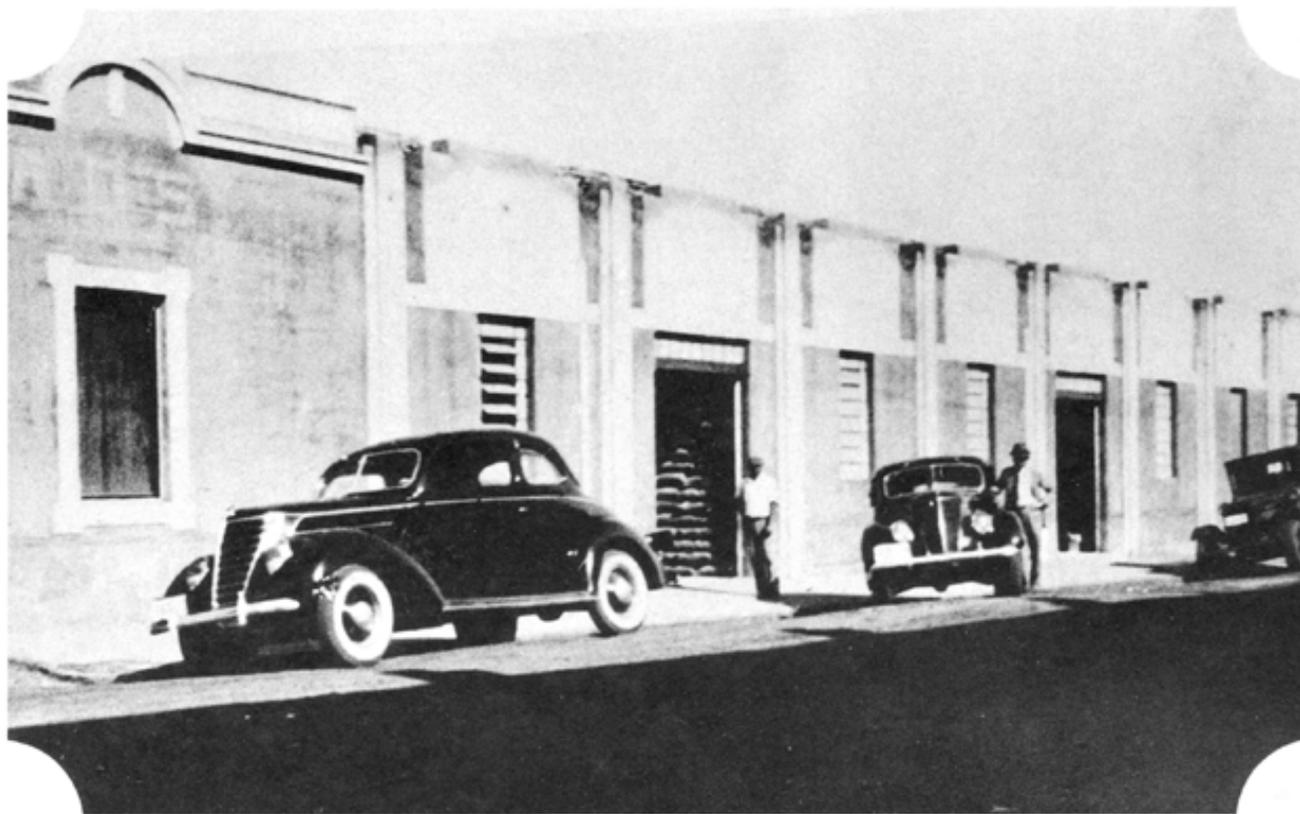




故大原榮藏氏



故大原榮藏氏の住宅



アサラバ支店精米及珈琲精撰工場



所務事び及庫倉店本市ロウバンサ



場工米精び及宅住店支スベ・ラワグ



藤製家具類製造販賣  
カーザ・ヨコハマ 店主 中野時得氏  
聖市サンタ・エフイゼニヤ街二六四

大阪商船株式会社サントス支店  
シダーデ・デ・ソレド街



大阪商船株式會社パンロウ市務所



### 潮　ホ　テ　ル 三　笠　ホ　テ　ル

サントス市の代表的ホテルと云へば潮ホテルと三笠ホテルの二軒である。両館共にサントス市プラスクレーバス街にありて、海岸を見下す高層の堂々たるもので、何れも邦人船客の宿舍として誰れ知らぬ者なき有名なホテルである。寫真に見る如く潮ホテルには堂々たるホール屋上、展望台、日本庭園等があり、又客室は實に八十有餘あり、エレベータを以て昇降する。伯國に於ける日本人ホテル中、將に第一の稱がある。

氏郎太吉田前 主館 ルテホ湖  
身出町吉三市山福縣島廣  
九三二街スパーク・スラブ市ストンサ



ルーホるた々堂るけ於にルテホ湖



潮ホテル内に設置の風雅な日本庭園



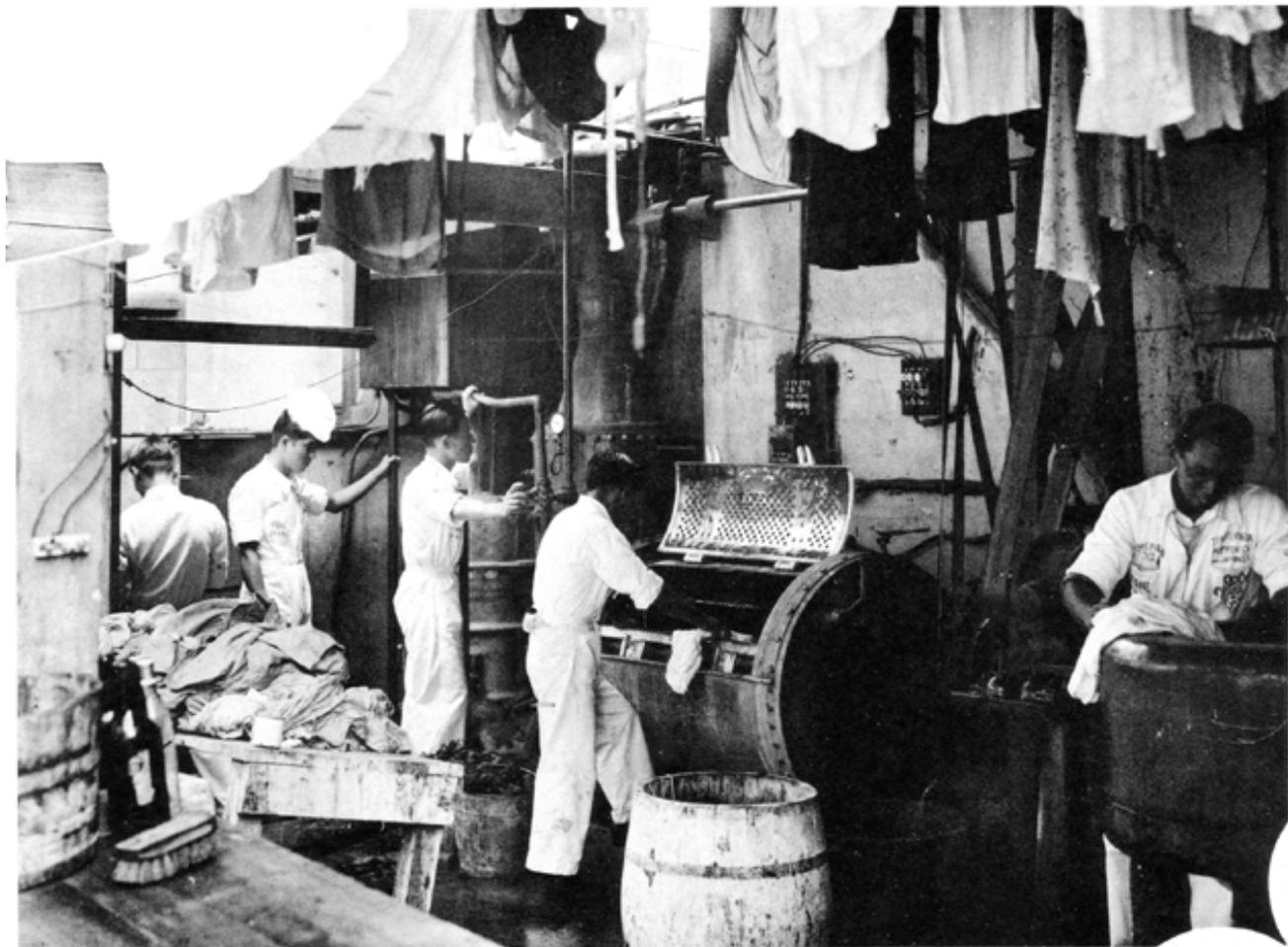


氏一友淵小 主館 笠三ルテホ  
四六二街スパークスラブ市ストンサ 身出村川鹿郡伯佐縣島廣

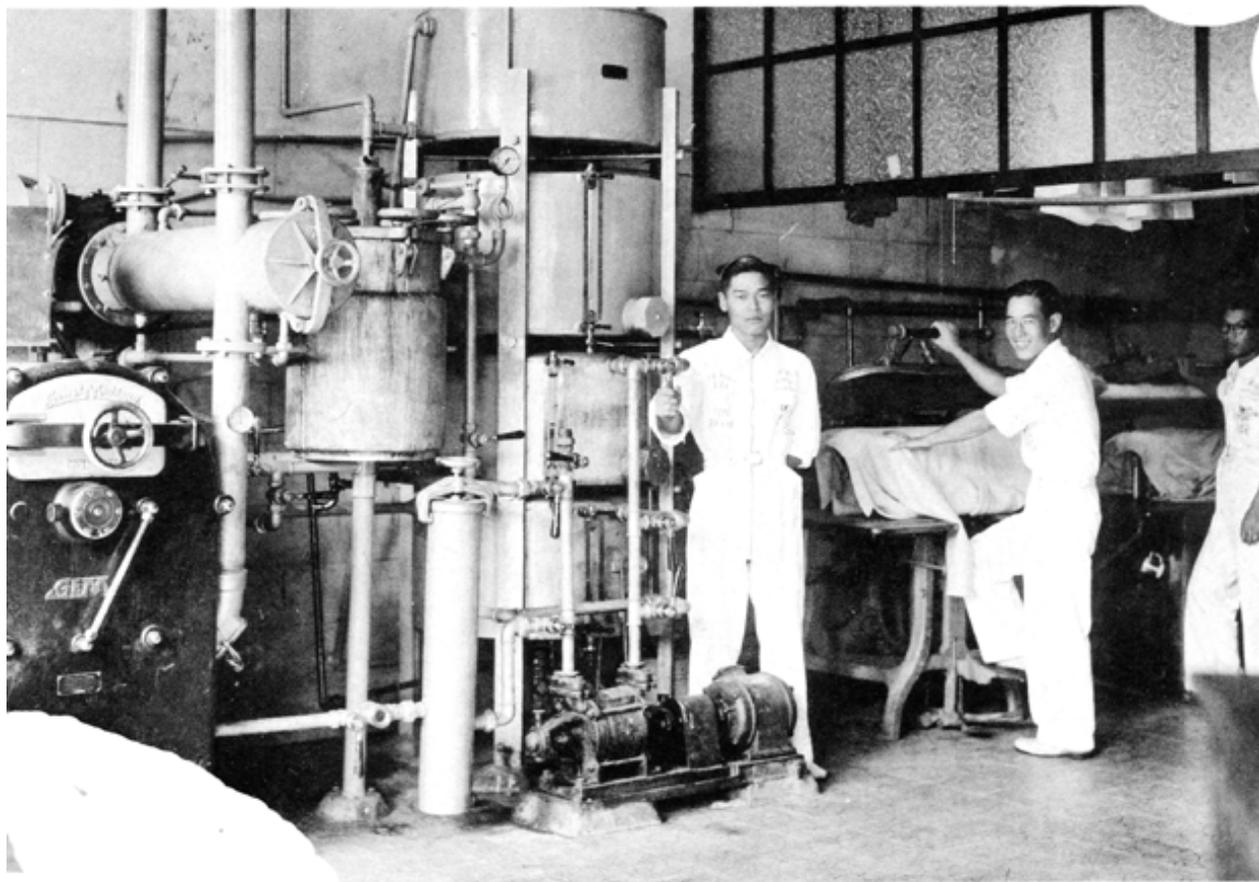
部一の園庭共と庭家のルテホ笠三



市ロイネヤジデオリ ▶  
◀ ルテホと店商的表代人邦



電氣洗濯器一回五八着を洗濯す



洗濯を着五二回一器濯洗グンニーリク



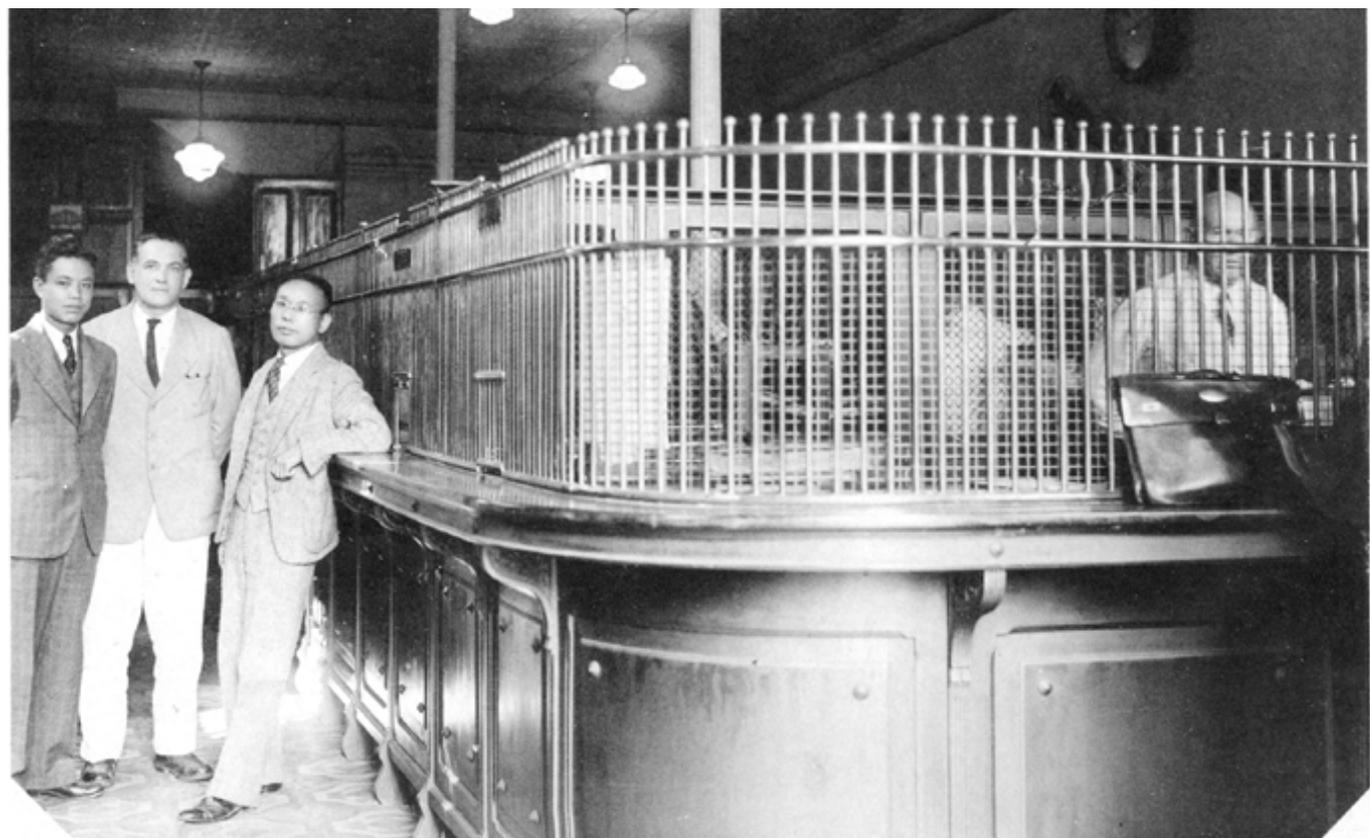
店濯洗村中ザーネボヤジ・アリラツンチ  
二八二街ヤジラビ・デンコスビ區マーネバイ市ロイネヤジデオリ



況實の動活の中業作サツバ内店



大日本横濱正金銀行リオデジヤネイロ支店  
リオデジヤネイロ市カンデラリア街二三番



リオデジャネイロ正金銀行支店内部

東商店令内





日本品直輸入商 東 定八商店  
熊本縣飽託郡河内村大字船津出身  
リオデジヤネイロ市アルファンデガ街二二



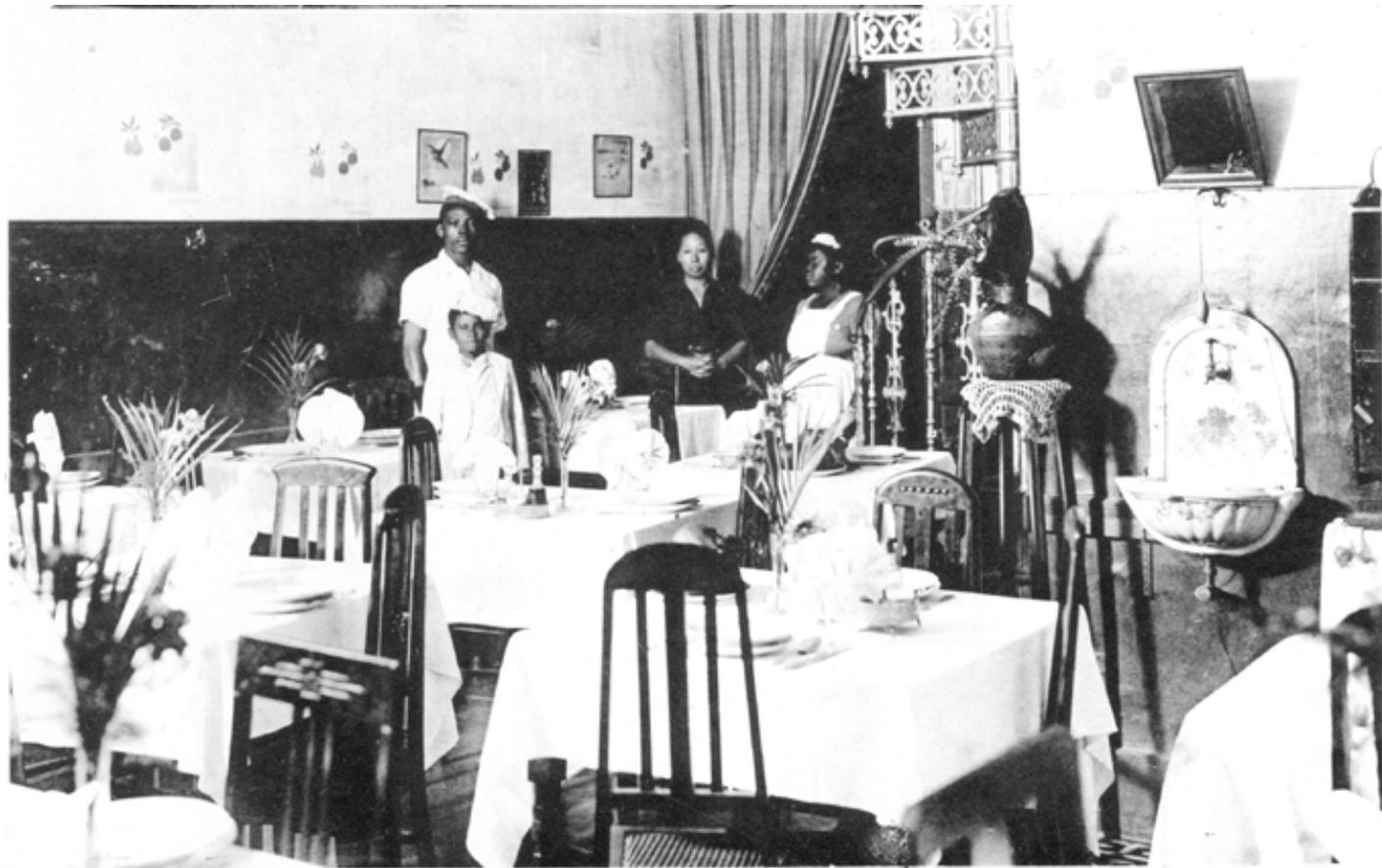
堂食大のセロヒ・ンソンベ



六四一街スチルマライベルシ市ロイネヤジデオリ・身出町市若郡伯佐縣島廣 氏三隆瀬廣 主店 瀬廣ソソンベ



ペンソン・ラランゼーラ中山すゞ子氏經營  
リオデジャネイロ市ラランゼーラ街四九A



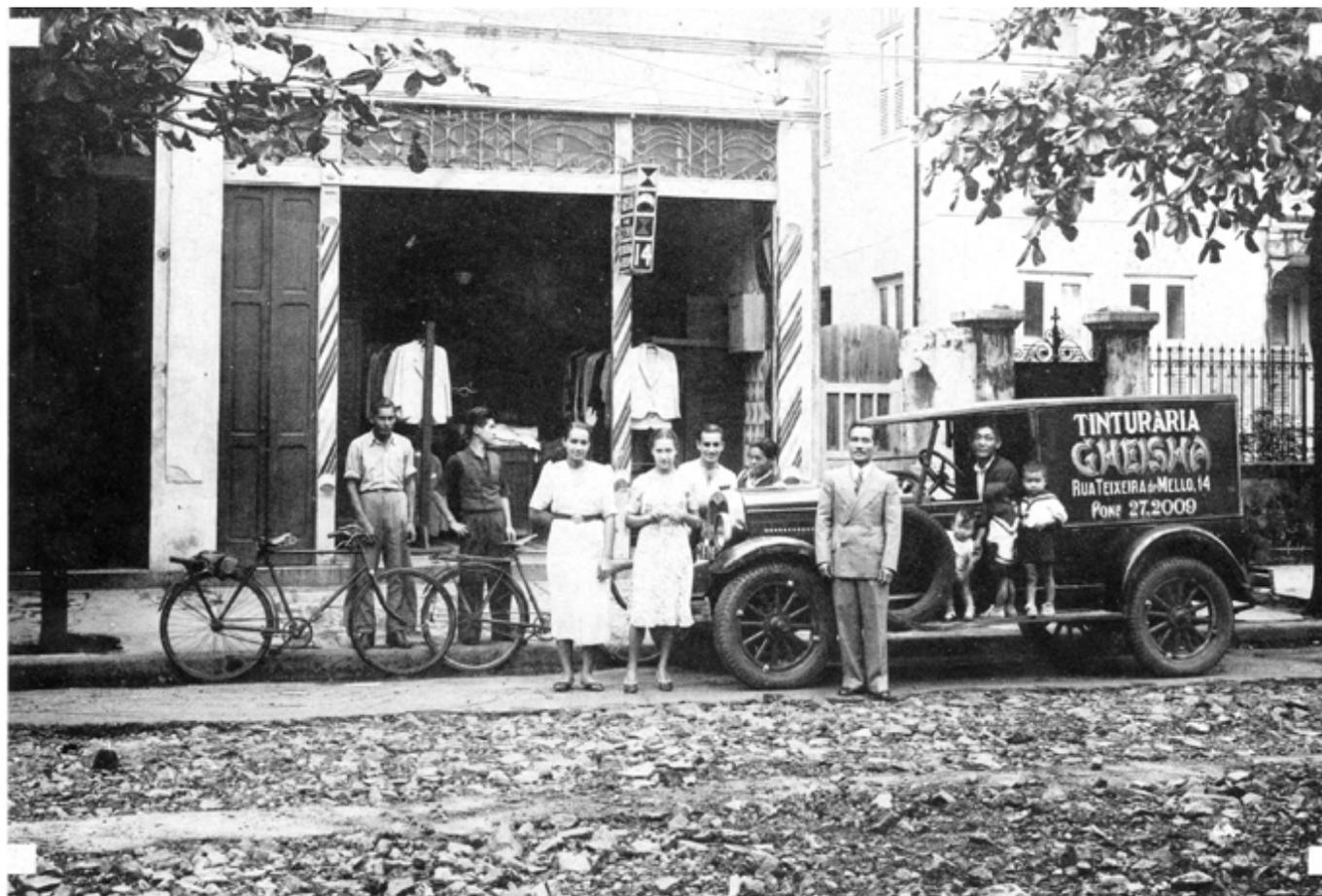
堂食大のラーゼンララ・ンソソベ



日本品直輸入商 西谷商店  
リオデジャネイロ市サンペードロ街二〇八



西谷商店内



四一街ロメデラーセイテ市ロイネヤジデオリ 營經氏吾忠田内大、ヤシイゲ・ヤリラツンチ  
身出森朝字大村刈柴郡羽浮縣岡福



大内田西洋洗濯店作業の一部

▲ バストス移住地邦人代表的商店 ▼



街ベツイ・アル（身出縣口山）氏讓中田 主店 店商中田



田中商店の盛況振り



街ベツイ・アル 館會業産と所務事合組業産ストスバ



(身出縣崎長) 街ベツイ・アル 氏渡戸瀬 主店 店商戸瀬

## カナカオ化学工業株式会社

カナカオ化学工業株式会社工場は、サンパウロ市郊外ジヤグアレーにあり、聖市より自動車にて十五分、邦人肥料製造工場としては唯一のものである。本場は最初中尾熊喜氏一人の経営なりしが、事業擴張するに及び之を株式会社とし、中尾氏社長として益々發展しつゝあり。營業種目は骨粉肥料、化学肥料及びナフタリン等を製造し、廣く内外人の農家へ供給販賣するのである。事務所並に大倉庫は聖市ピネイロス街にあり。



釜谷の精工製鉄工場 株式会社



カナカ才化学工業株式会社工場

着々成功しつゝある邦人農家  
▽



高知縣高岡郡河内村大内出身、現在現居市郊外ジャグレア - 千頭正頼氏邸宅



津野鶴龜氏の家庭 高知縣高岡郡高瀨町清瀨身



江口嘉作氏邸宅



身出村田前郡内岩國志後道海北 庭家の氏隆崎山



身出村田前郡内岩國志後道海北 庭家の氏隆崎山



ウダジダレフ外郊市聖在現 身出嘉六下村嘉六郡城益上縣本熊 庭家と園農の氏藏西永岩



—レアグヤジ外郊市聖在現 身出町岡高郡岡高縣知高 庭家と屋家の氏治樹野矢

中山鳴海氏の家庭  
高知縣高岡郡出身



大阪商船株式會社本社

中山鳴海氏の家庭  
高知縣高岡郡出身



大阪商船株式會社本社



ウダヤジゲレフ外郊市聖在現 身出村島横郡張沼縣島廣 庭家と園農の氏門工徳壁渡



—レアグヤツ外郊市聖在現 身出内大村内河郡岡高縣知高 庭家の氏海曠淵溝



スバイタ外郊市聖在現 庭家と園農の氏則義道長



ウドヤジダレフ外郊市聖在現 身出村田岡郡城結縣城茨 庭家と園農の氏郎次瀧間草



ダラバ・スバイタ外郊市聖在現 身出方越下字村上川郡高日縣山歌和 園農と庭家の氏郎太角井宮



スバイタ外郊市聖在現 身出元福字大村田福郡久邑縣山岡 庭家と園農の氏治寅岡



ダーラバ・スバイタ外郊市聖在現 身出永倉村水銀郡池三縣岡福 庭家と園農の氏藏竹塚見馬



スバイタ外郊市聖在現 身出上ノ江久宇村川北郡藝安縣知高 庭家と園農の氏郎太馬岡藤



身出中島大字村島大郡田浅縣山岡 庭家と園農の氏作清野淺



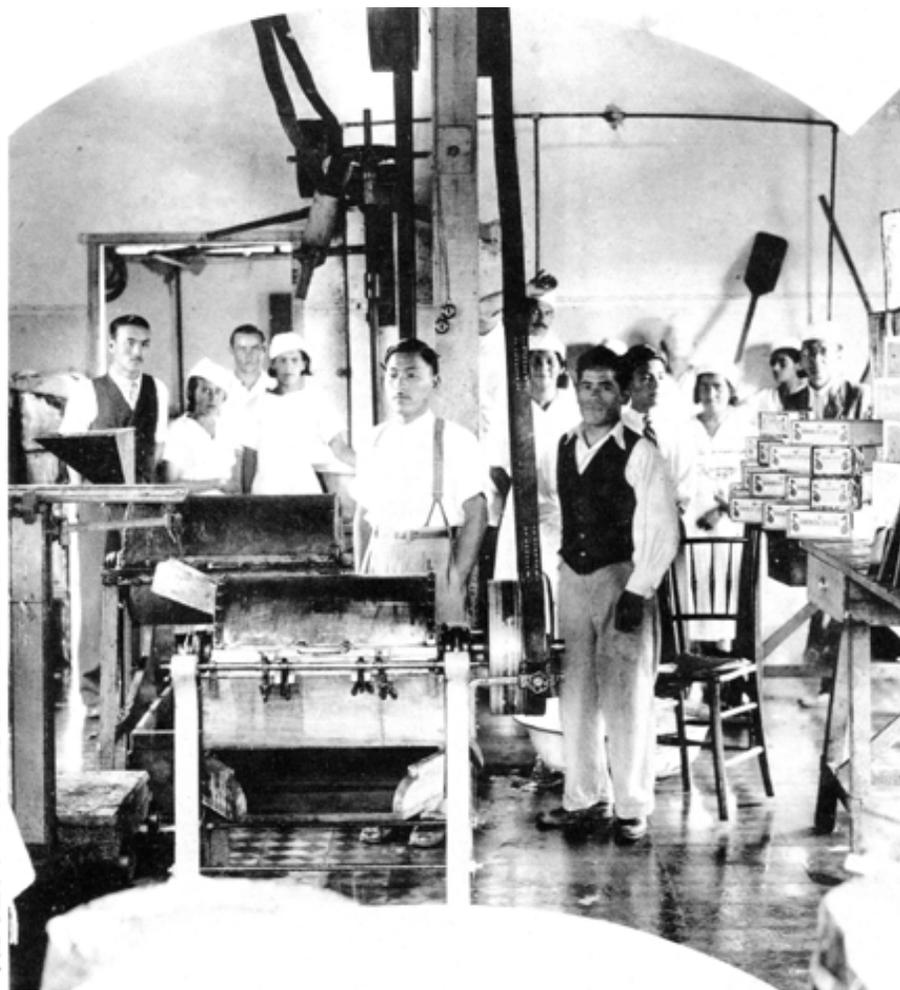
身出田窪字大村田窪郡城石縣島福 庭家と園農の氏郎三仁田櫛



身出塚大西字村塚大郡賜置東縣形山 庭家と園農の氏致山船



身出下代上字村山城郡 熊本縣 庭家と園農の氏八傳山中



東洋農産物加工場の内部  
吉原兄弟商會經營  
セントラル線、スザ一驛



吉原商會加工場外部と従業員同一



合組業産人邦スゼールク・スダジモ



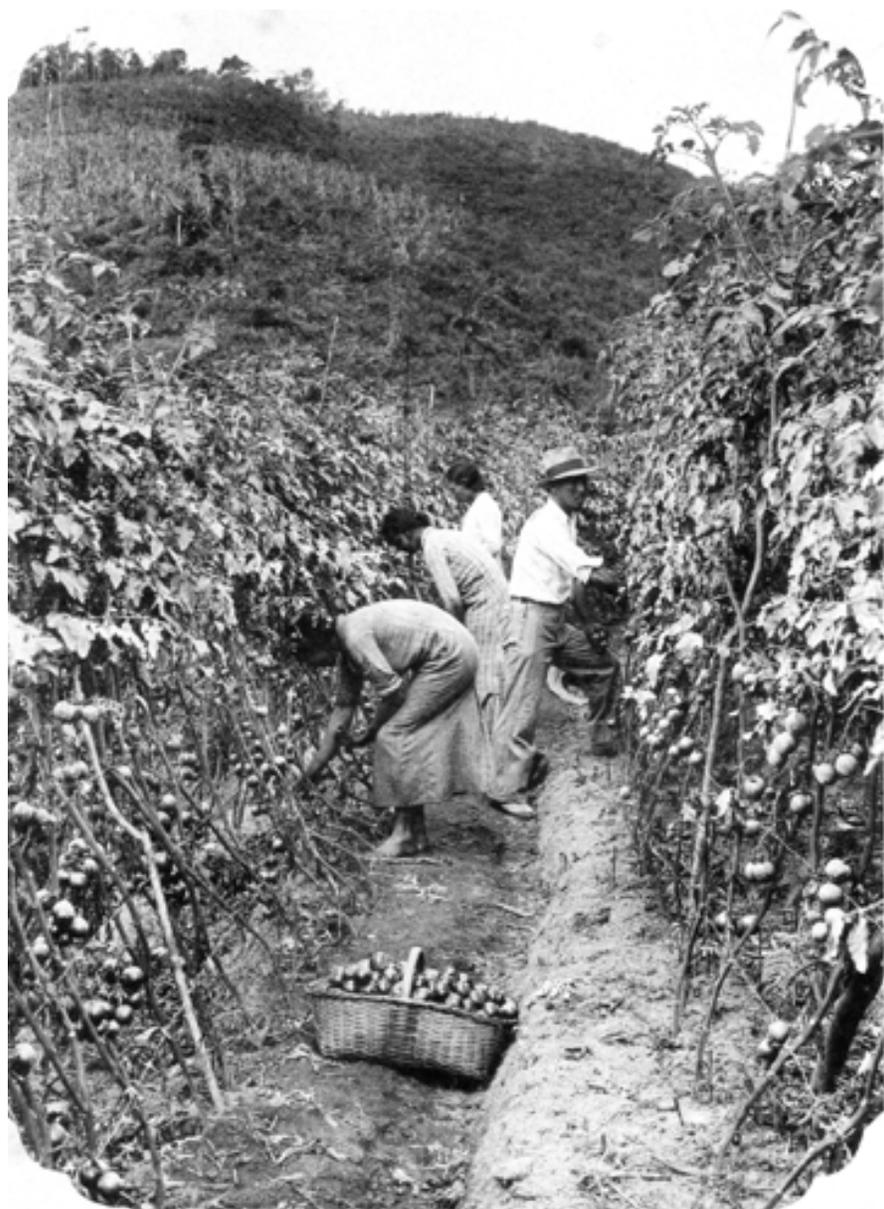
現ラト線ルザス 庭家と園農の氏助才米谷



ドルラゼンサ・スゼールク・スダジモ現 景全の畑テマト場農の氏一勝里川



川里勝の農場送水機と従業員



川里勝一氏農園とトマテ採集實況



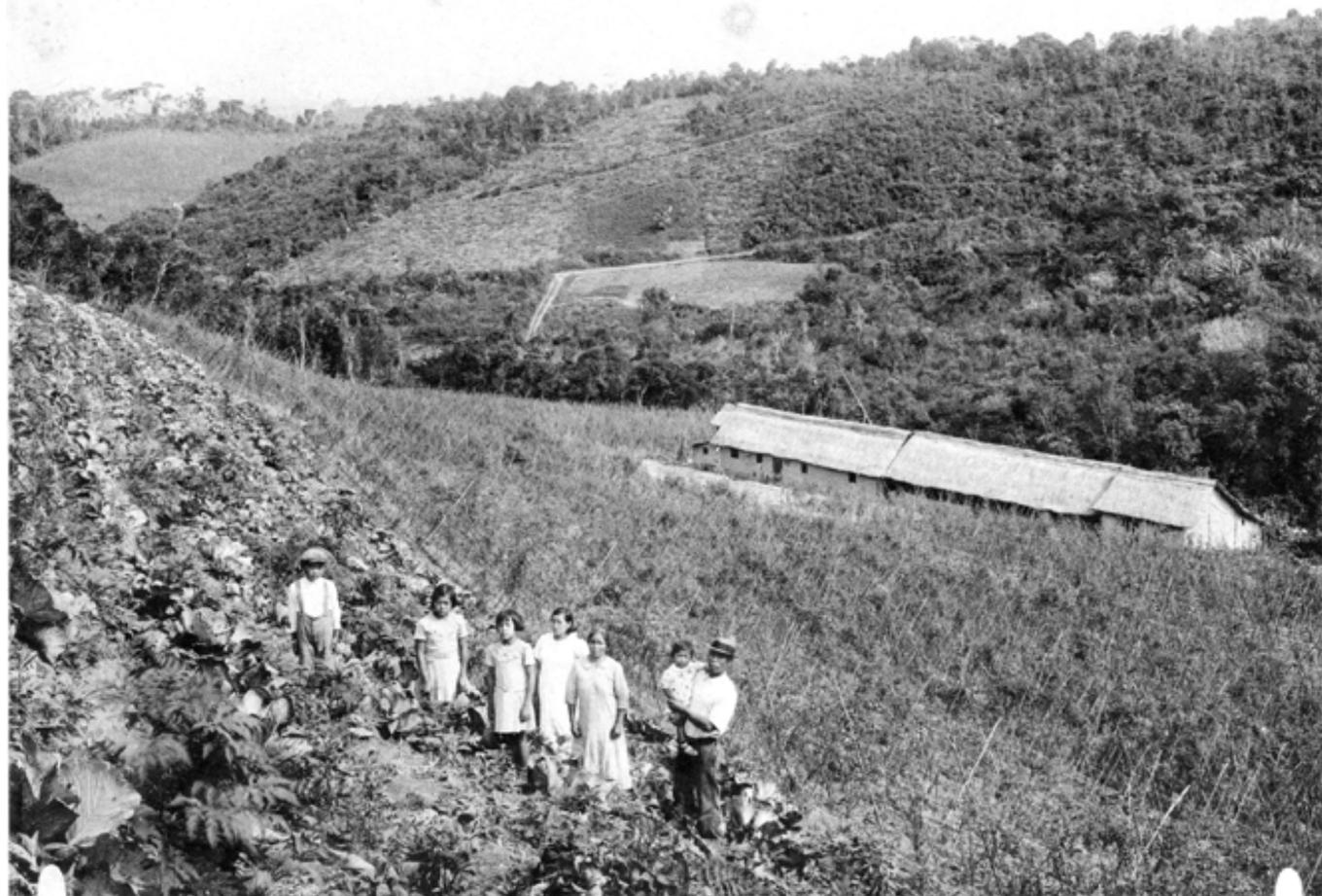
ドルラエゼンサ・スゼールク・スダジモ現 身出村林神郡磨筑東縣野長 氏明井筒るけ於に園農の氏明井筒



ドルラゼンサ・スゼールク・スダジモ現 身出町知付郡那恵縣阜岐 庭家と園農の氏男一川早



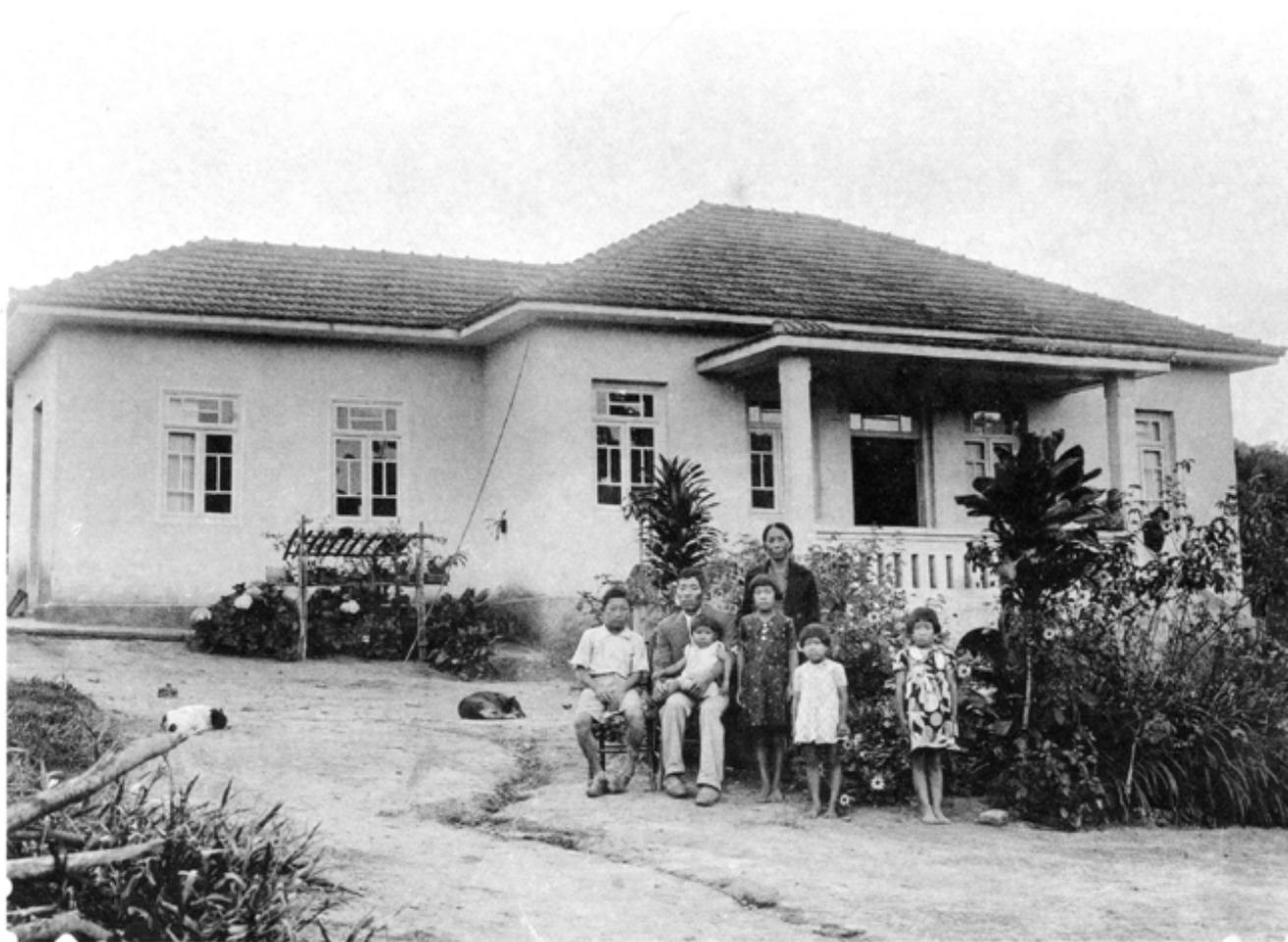
ドルラゼンサ・スゼールク・スダジモ現 身出尻江宇町出坂郡歌綾縣川香 庭家と園農の氏義信川前



ドルラゼンサ・スゼールク・スダシモ現 身出原久多字大村久多郡城小縣賀佐 庭家と園農の氏咲上淵



道街オリ・スダクモ現 身出泉紫字大村川小下郡城石縣島福 庭家と園農の氏己重田吉



ラーベカ・スゼールク・スダジモ現 身出園杉村野大東郡野大縣分大 庭家と園農の氏男和南阿



ラーベカ・スゼールク・スダジモ現 身出村垣宇郡津御縣山岡 庭家と園農の氏郎次近見人



ラーケコ・スゼールク・スダジモ現 身出野草村館新郡馬相縣島福 庭家と場農の氏七綱藤佐



道街オリ・スダジモ現 身出媚達字村別津郡走綱道海北 庭家と揚農の氏郎太榮藤伊



スゼールク・スダジモ現 身出内白面字村龍兩郡龍兩國狩石道海北 庭家と園農の氏郎太藤尾長



ラーベカ・スゼールク・スダジモ現 身出村山小郡澤膽縣手岩 庭家と園農の氏男政上村



ラーケツコ・スゼールク・スダジモ現 身出村富春郡名玉縣本熊 庭家と園農の氏松末木高



ラーケコ・スゼールク・スダジモ現 身出村本字村路篠郡幌札道海北 況實の集採と畑テマトの氏重友藤後



ラークツコ・スゼールク・スタジモ 線央中現 身出村玉天郡田秋南縣田秋 庭家と園農の氏郎吾吉地菊



ラーケコ・スゼールク・スダジモ 身出町濱大部名玉縣本熊 庭家と園農の氏松亀田仁大



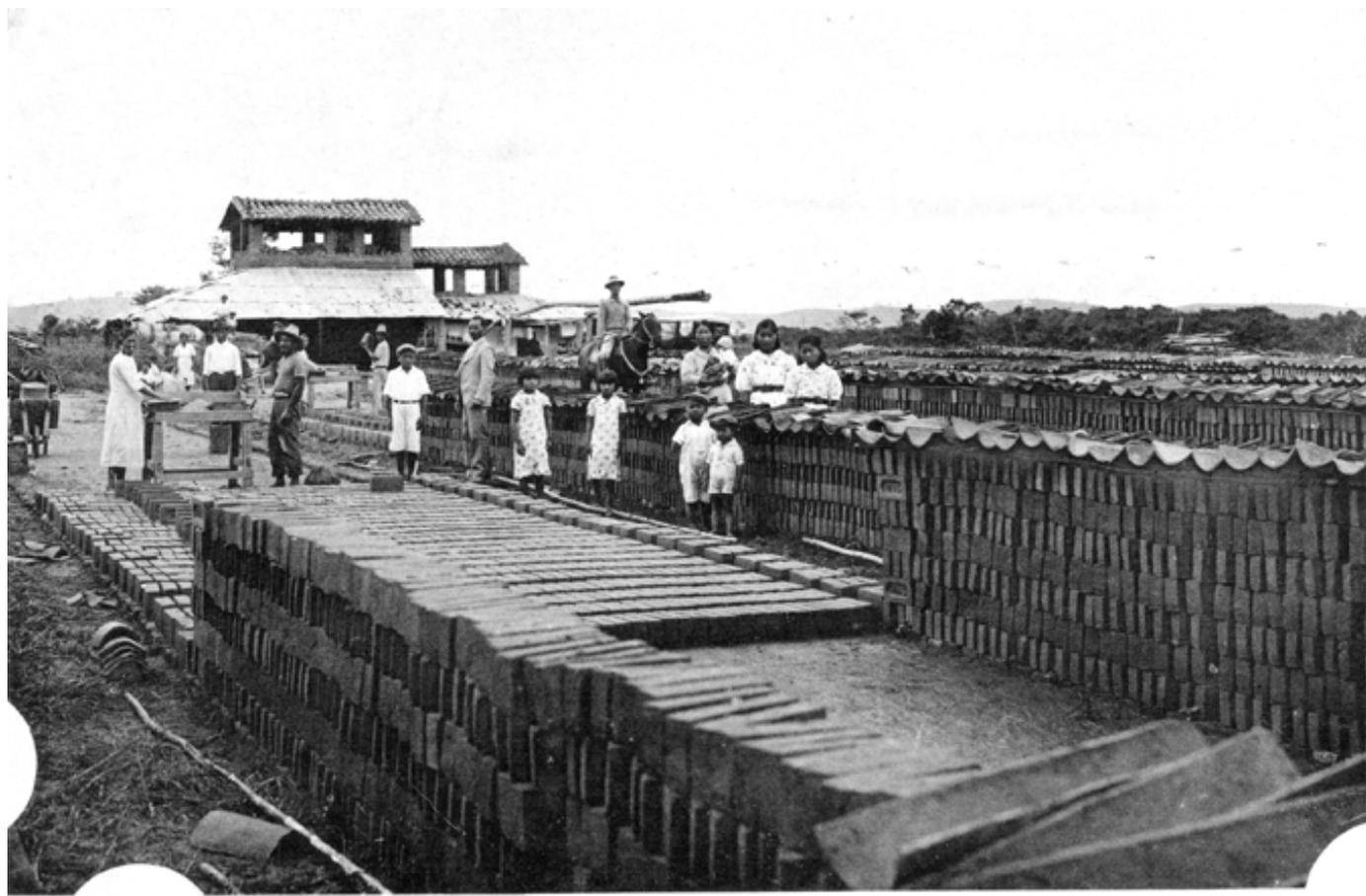
坂本三久氏 北海道釧路國道上郡子弟村 高野松雄氏 新潟縣佐渡郡野村古岡



市一イレカヤジ線央中現 身出村登安郡茂加縣島廣 テンラトスレ・ルーバの一唯線ルーラトンセ 營經氏彦俊正谷



部内のテンラトスレ、替經氏彦俊正谷



野元、濱崎氏共營煉瓦工場、作業場



市-イレカヤジ 線央中現 身出本岩村泉和今郡宿掛縣島兒鹿 景全場工瓦煉・營共氏岡郎次十崎濱、郎太三元野



市-イレカヤジ線央中現 身出村道大都本鹿縣本熊 ル-バ・ンキテボ 營經氏彦寅永富



市一イレカヤジ線央中現 身出村浦の湯郡北葦縣本熊 ず用使てしと用水送園農は機動發 庭家と揚農の氏義武生平



市-イレカヤジ線央中現 身出村登安郡茂加縣島廣 庭家と園農の氏造欣川村



スエジデンボ線央中現 身出田新野器土町川新郡井日春西縣知愛 族家共と場農替共郎太壽川早、郎次鐵浦梶



ノーケベオリ・ドーナルベンサ道街ストンサ現 身出村羽口郡知邑縣根島 庭家と園農の氏義策原桂



ノーケベオリ道街ストンサ現 身出原生一村川葉松郡岡高縣知高 庭家と園農の氏水春井田



マーレラッグ線央中現 身出村白足郡徳喜縣岡福 庭家と園農の氏吉次田繩



ヤジルア線央中現 身出部田牟村知相郡浦松東縣賀佐 庭家と園農の氏六市場草



岡田直記の農園と家庭 熊本縣天草郡中田村出身 現サバン線アトンドレ



有市村左衛門氏の農園と家庭 鹿兒島縣川邊郡古田町武田出身 現行サンパ線アトンドレ



—レドンアトンサ線ロウバンサ現 身出町崎枕村方南東郡逢川縣鳥兒鹿 庭家と園農の氏術彦楠



地民殖ホズミ・ドルナルペンサ線ストンサ在現 身出沖字村田近郡品苧縣島廣 庭家と園農の氏吉寅本橋



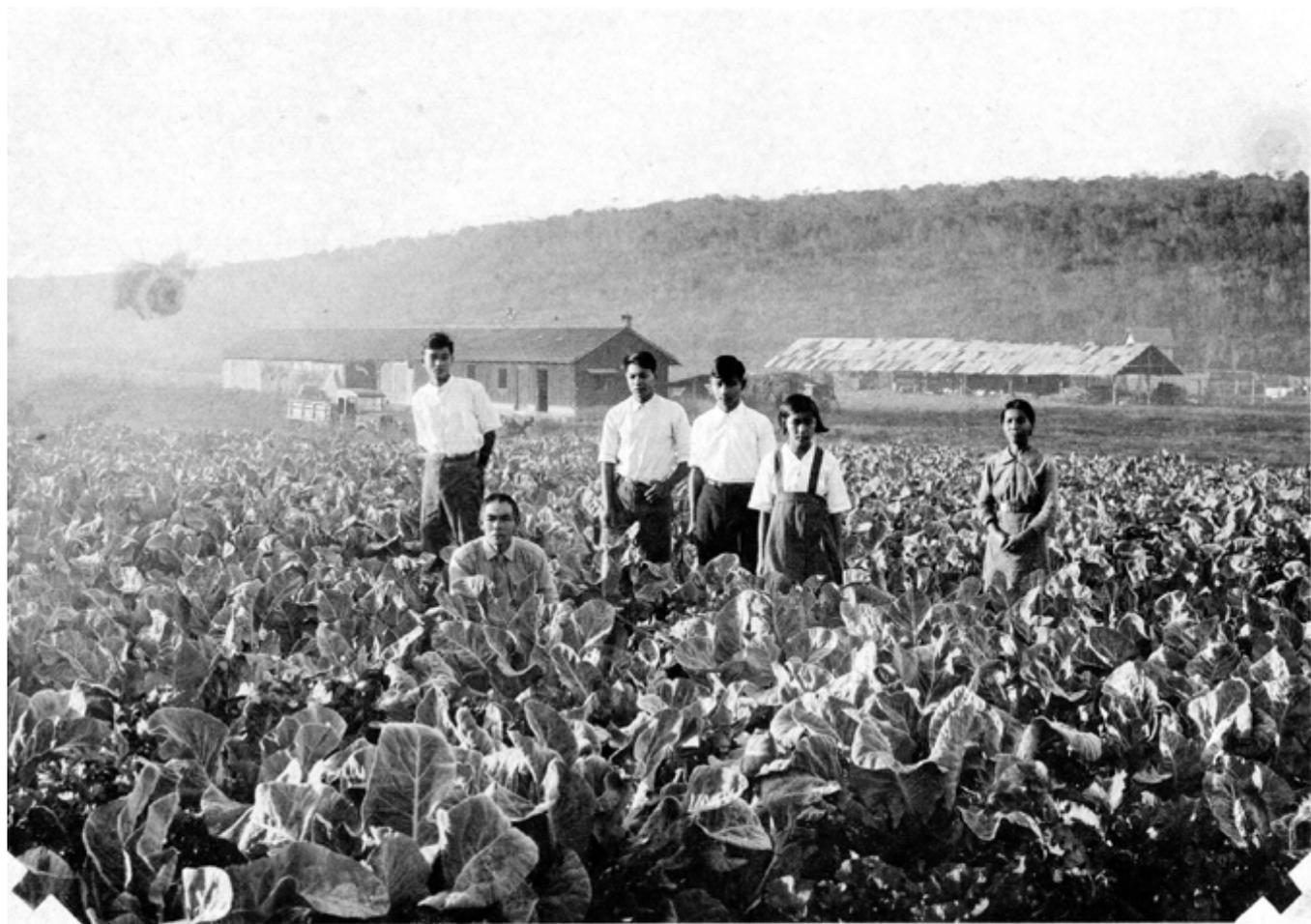
オリトラオ・ーレドンアトンス線ロウバンサ現 身出川井永字大村森大郡夫信縣島福 庭家と園農の氏治駒塚手



高田義男氏の園と家 能代八代佐村空村 田サバ線アトシドナマナトニ



オリトラオ・ーレドナアトンサ線ロウバンサ現 身出田反二字大村森大郡夫信縣島福 庭家と園農の氏一良澤長



オリトラオ・ーレドンアトンサ線ロウバンサ現 身出紙檀字大村紙檀郡川香縣川香 庭家と園農の氏吉傳村松



三好一網の農園と庭 愛媛縣松山近郊 現行サンアントン・グツス



オリトラオ・ーレドンアトンサ線ロウバンサ現 田反五字町中府外市島廣 庭家と園農の氏郎次清居士



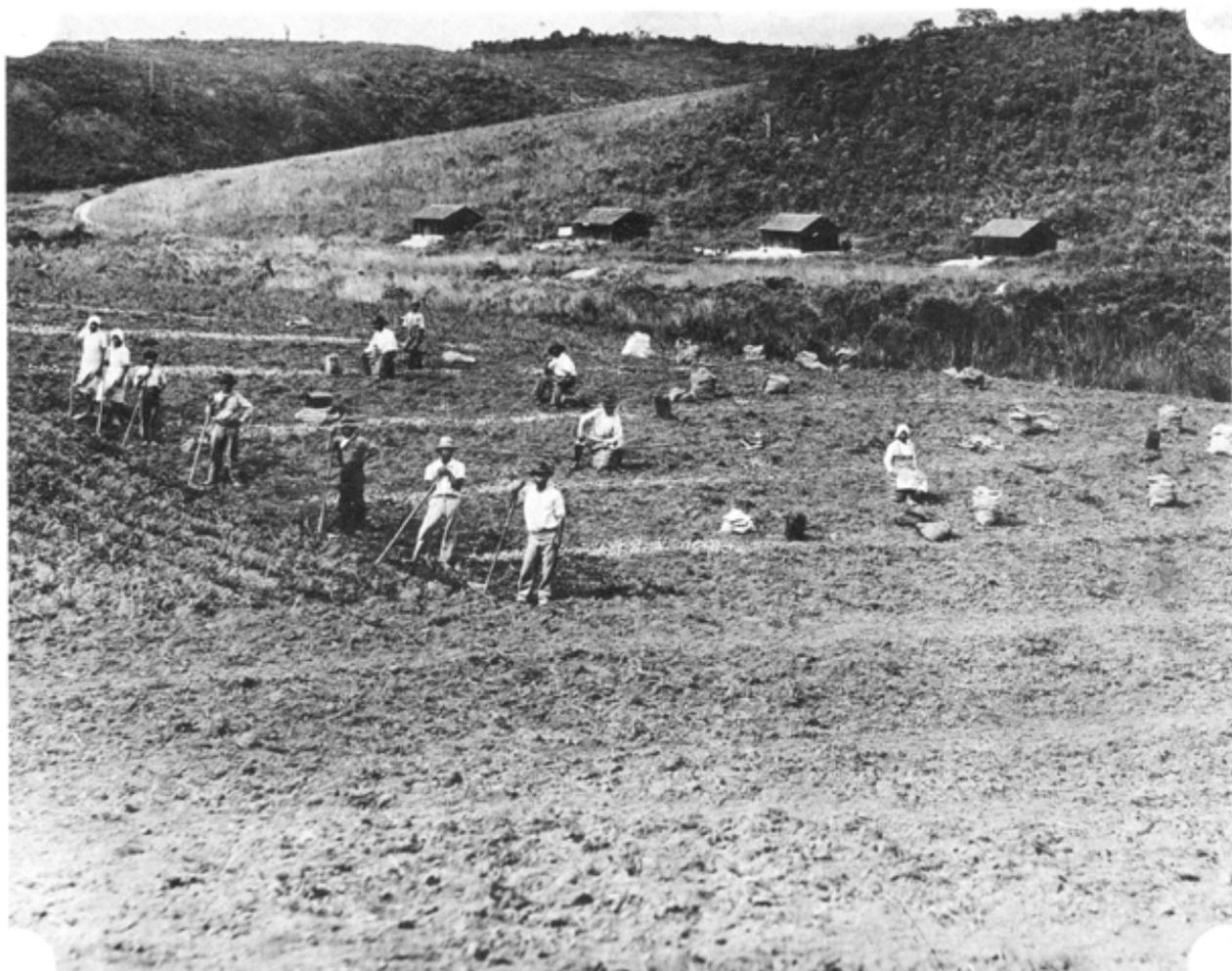
ロイセルテ・ーレドンアトンサ線ロウバンサ現 身出村崎枕郡邊川縣島兒鹿 庭家と園農の氏郎次敷板



ラーセルテ・ーレドンアトンス線ロウバンサ現 身出貫津村田世加郡湯川縣鳥兒座 庭家と園農の氏郎次郎野鈴



ラセルト・レドンアトンス線ロウバンサ 身出倉能村内川染郡栗穴縣庫兵 庭家と園農の氏市福上川

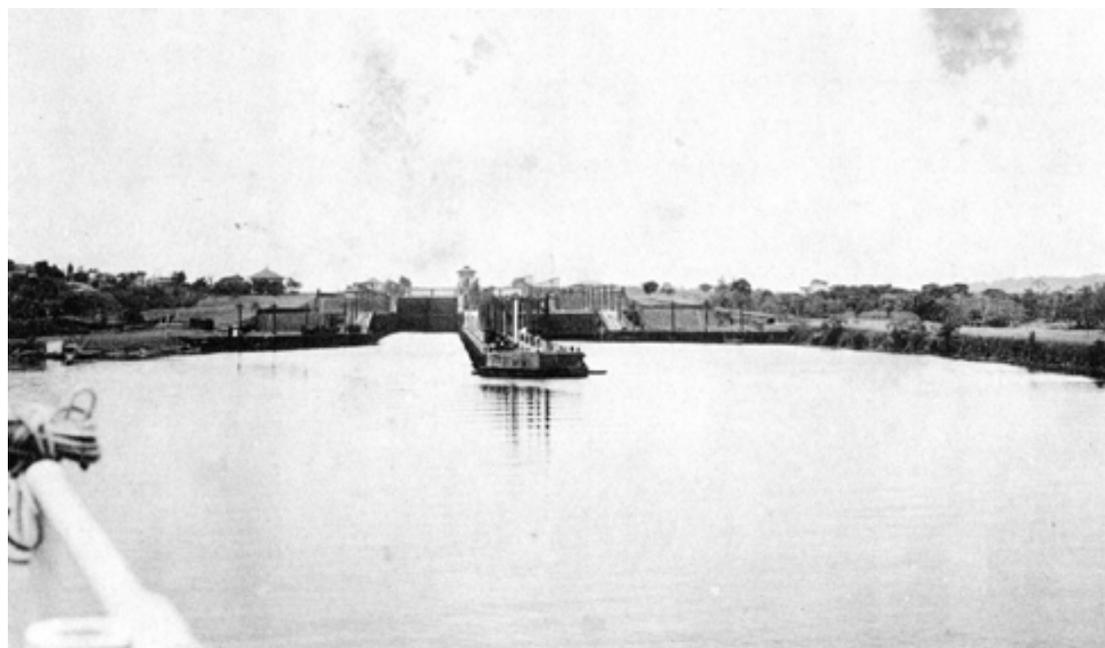


オリトラオ・ーレドンアトンサ線ロウバンサ 身出町崎枕郡邊川縣烏兒鹿 庭家と園農の氏雄盛岡有

• 海の帯島 •

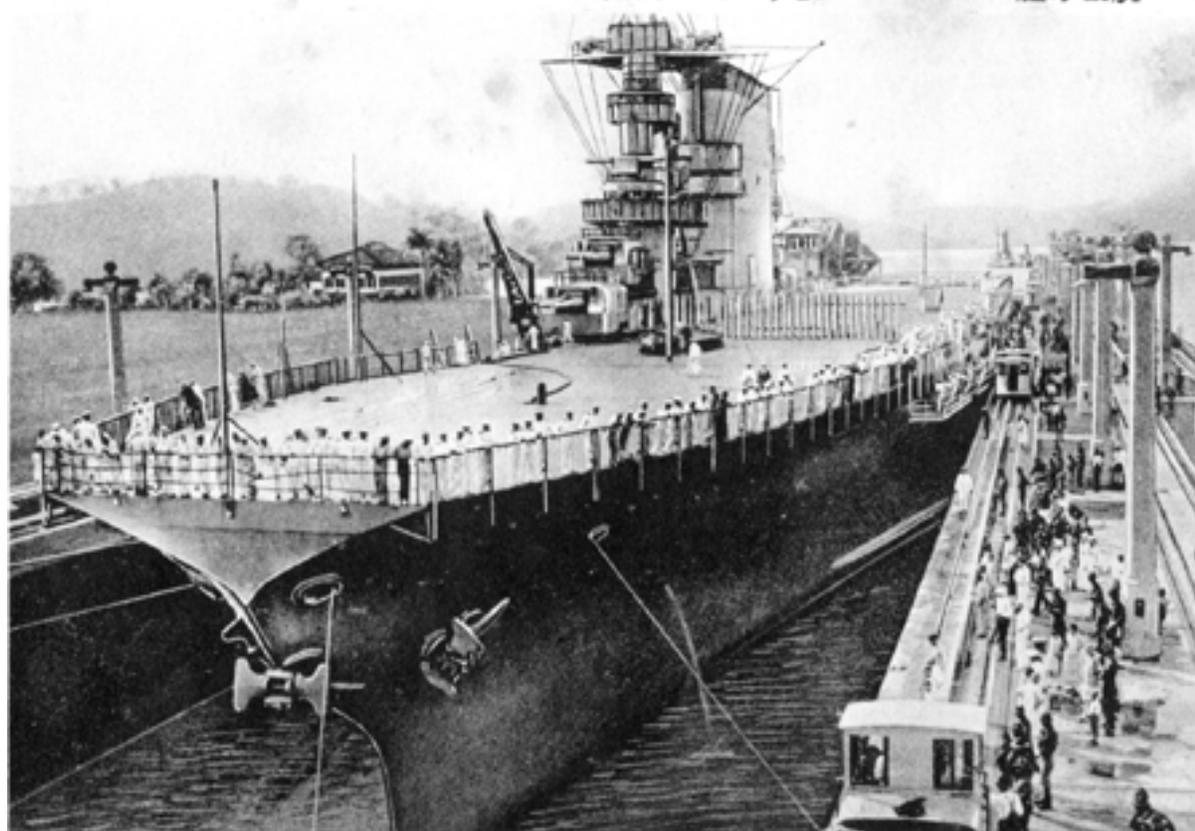


※ 況實過通の河運マナバ ※



口入河運マナバ側洋西大

航空母艦シキレントン(三万三千噸)のバナー運河通過の状況





アルバム編纂者竹下氏の家庭

竹下増次郎氏

一九三八年七月寫







昭和十三年十二月十日 印刷  
昭和十三年十二月二十日 發行

〔不許複製〕

# 在伯同胞活動實況寫真帖

發行所

大日本高知縣須崎港古市町

竹 下 寫 真 館

ブラジル、サンパウロ市イルマン  
シンフリツシアーナ街

竹 下 寫 真 館

製印

本刷

和歌山市小松原通一丁目五番地

株式  
會社

大 正 寫 真 工 藝 所